

令和7年度

図書館概要



ビジネス支援講座「お仕事トークライブ×ラリー」 R7. 1. 26

飯田市立図書館

「よむとす」

読書推進活動

読書により生きる喜びと夢を育むことは、これからの飯田を支える人づくりのためにきわめて大切なことです。

赤ちゃんからお年寄りまでが生涯を通じて本に親しみ、自ら学ぶことができるよう、市民の皆さん・関係機関・団体と連携をはかり読書活動を推進します。

「よむとす」とは『読む』と『～せむとす』（ムトス）を合わせた造語。飯田市におけるムトスの精神を活かし、読書活動を積極的に進めるための合い言葉として、飯田市の活動を象徴するシンボリック名称となるよう関係機関、市民に広く働きかけていく。

目 次

本 編

I	図書館サービス計画とその取組	1
	第4次図書館サービス計画	2
	第5次図書館サービス計画	5
	令和6年度（第4次計画）の振り返りと令和7年度（第5次計画）の取組	8
II	令和6年度 事業報告	
1	令和6年度 統計	11
	(1) 蔵書数（令和6年度増加冊数と年度末蔵書数）	11
	(2) 資料の状況	12
	①令和6年度受入冊数と年度末蔵書冊数（資料種別、分類別）	
	②リクエスト購入冊数 ③新聞と雑誌等逐次刊行物	
	④製本数 ⑤視聴覚資料 ⑥寄贈 ⑦除籍本市民還元	
	(3) 利用の状況	20
	①貸出利用統計 年齢別利用状況 利用登録者数内訳 等	
	②予約、レファレンス等 ③新聞閲覧システム	
	④ホームページによる情報発信 ⑤南信州図書館ネットワーク	
	⑥貸出冊数の推移 ⑦貸出利用者数の推移	
	(4) 障がい者・高齢者サービス	28
	(5) 多文化サービス	29
	(6) 市町村と県による協働電子図書館「デジとしょ信州」	29
	(7) 図書館サービス指数	30
	(7) 貸出ベスト	31
2	令和6年度 実施事業	32
	(1) 行事、連携事業等（中央・駅前・鼎・上郷）	32
	(2) 行事、連携事業等（分館）	43
	(3) 令和6年度 主な行事等	46

資 料 編

1	沿 革	49
2	施 設	58
3	図書館協議会	59
4	利用案内	60
5	予 算	60
	(1) 当初予算	
	(2) 令和6年度 決算額一覧	
6	図書館資料など	62
	(1) 飯田市立図書館で導入している商用データベース	
	(2) 図書館貴重資料	
	①マイクロフィルム ②デジタル資料 ③特殊コレクション	
7	図書館関係団体	66

I 図書館サービス計画とその取組

1 計画策定の趣旨

飯田市立図書館では、「だれでも・どこでも・どんなことでも利用できる市民の図書館」として市民の皆さんの読書や研究活動を支援し、人間形成や自己確立の場であるとともに地域の情報拠点となることを目指して取組を行ってきました。第4次計画で目標とした図書館サービスの達成状況や課題、利用者や地域のニーズ、図書館を取り巻く状況を考慮しながら、今後の飯田市立図書館のサービスの方向性を確認し、第5次計画の具体的な取組を定めました。

2 計画の位置づけ

「いいだ未来デザイン 2028(飯田市総合計画)」、「第2次飯田市教育振興基本計画」を上位計画とし、これらの分野別計画として位置づけます。

3 計画期間

【第4次計画】

令和3年度(2021年度)から令和6年度(2024年度)までの4年間

【第5次計画】

令和7年度(2025年度)から令和10年度(2028年度)までの4年間

4 基本方針

読書は自己を形成し、人生を豊かにしてくれます。読書により生きる喜びと夢を育むことは、これからの飯田を支える人づくりのために極めて大切なことです。

図書館は、生涯にわたって一人ひとりが読みたい本や知りたい情報を得て主体的に学び、自分や地域にとって大切なものを見つけ、実践することができることを目指して取り組みます。

また、この地域では、読書により学ぶこと、また自分だけでなくみんなと読み学び実践することが活発に行われてきました。仲間と一緒に自分たちの力で地域の学びや子どもたちの読書の場を作ってきました。これからも、「よむとす」を合言葉に、子どもから高齢者までが生涯を通じて読書に親しみ、生き生きと学ぶことができるよう、市民と図書館が力を合わせて読書活動を推進します。

飯田市立図書館は、次の三つを図書館サービスの基本方針として取り組みます。

○一人ひとりの読書と学びを支えます。

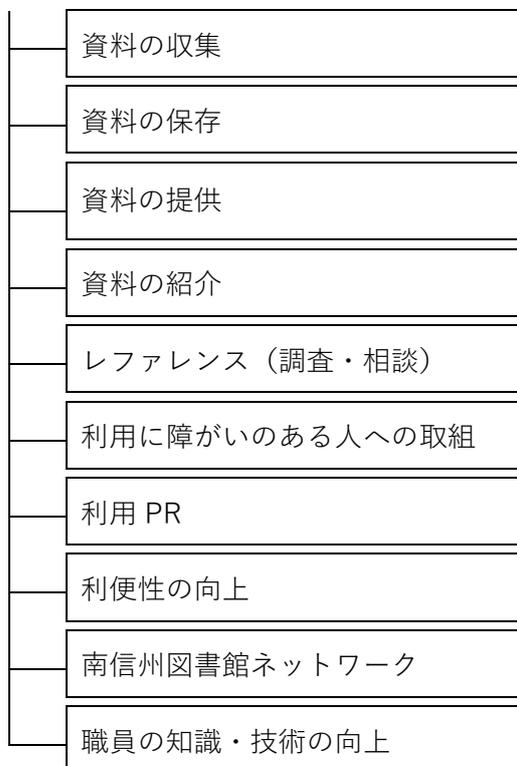
○読書を通じた交流やつながりを広げます。

○地域の歴史と文化の記録を蓄積し、現在から将来にわたって地域の学びに活かします。

5 第4次図書館サービス計画の具体的な取組

I 図書・資料・情報提供の充実

ライフステージや多様なニーズに応じた資料や情報を収集・提供し、市民の主体的な読書や課題解決を支援します。

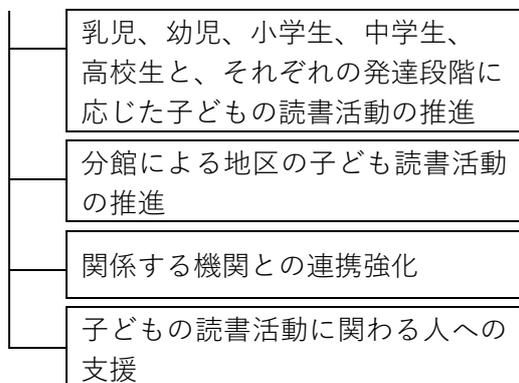


【重点】

- 各館が分担して幅広い分野の資料を収集し、蔵書の充実を図ります。
- 飯田市全体の蔵書配置を検討し、分担保存を進めます。
- レファレンス事例を蓄積し活用する仕組みを作ることで、迅速かつ確実な対応を行います。

II 子どもの読書活動の推進

子どもたちが、読書の楽しさを体験し、知ること学ぶことの喜びを知り、自分で考える力、課題を解決する力を培うことができるよう、関係機関と連携し、発達段階に応じて継続的に読書活動の推進を行います。

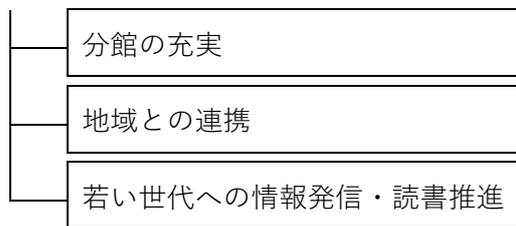


【重点】

- 幼児が絵本や物語の楽しさを知る機会を充実させます。
 - ・4歳児（年中児）へセカンドブックをプレゼントします。
 - ・保育所等を通じて子育て家庭への絵本の貸出を実施し、家庭での読書習慣の定着を図ります。
- 学校図書館と協力して、小中学生の自発的な読書、調べる力の獲得に向けて取り組みます。

Ⅲ 身近に使える図書館の充実

市民誰もが身近な「わたしの図書館」をもち、いつでも気軽に本に親しみ、必要な情報を得られる環境を整えます。

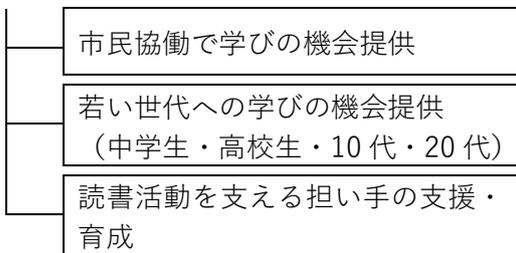


【重点】

- 地区の特色と、利用者層や利用の実態を把握して、分館の選書や事業に活かします。
- 高校生から20代の若い世代が、気軽に本に親しみ、情報を得られる場を作ります。

Ⅳ 学びあいによる人と人とのつながり、読書や学びが広がる場づくり

市民や団体と協働して、学び合いにより人と人がつながり、交流する機会づくりに取り組みます。

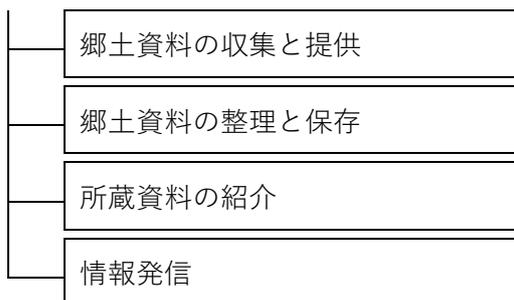


【重点】

- 読書会交流会等を行うことで、地域の読書活動を支援し、交流と学びを深められるように取り組みます。

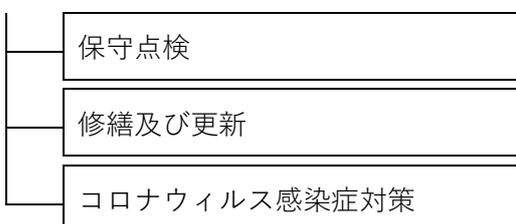
Ⅴ 地域の歴史と文化の記録の蓄積、提供

郷土資料を収集、保存、提供し、地域の価値を多くの市民が学び未来へつなぐことができるよう、利用の推進や情報発信を行います。



Ⅵ 安全で安心して使える施設の整備

安全に利用できる施設であるために、保守点検と計画的な修繕を行います。



第4次飯田市立図書館サービス計画 取組別指標および目標値

取組	指標	R元年度	目標値 (R6)	R5年度	R6年度	備考
1 図書・資料・ 情報提供の充 実	貸出利用者数 (延べ人数) (人)	200,825	201,000	190,822	194,468	全館(分館含む)
	予約数 (冊)	60,817	61,000	67,056	68,306	全館(分館含む)
	レファレンス数 (件)	2,964	3,000	2,593	2,050	中央・駅前・鼎・上郷
2 子どもの読書 活動の推進	はじめまして絵本 【7ヶ月児】絵本プレゼント 受取割合(%)	97.7	100	99.2	100	絵本を受け取った人 数/対象者数(587名)
	【4歳児】絵本プレゼント 受取割合 (%)	—	100	100	100	絵本を受け取った人 数/対象者数(698名)
	絵本を家庭へ持ち帰って いる保育所数 (園)	19	26	29	31	保育所への団体貸出 や分館貸出、保育所の 蔵書を通じて定期的 に家庭へ本を持ち帰 っている保育所数
	日常的に読書 を行っている 子どもの割合 (%) (※1)	小6 67.1 中3 55.6	58.3 51.2	60.6 53.8	参考数字 41.7 参考数字 37.7	R元・R5全国学力・ 学習状況調査結果 R6年度調査に読書 に関する設問なし
3 身近に使える 図書館の充実	【分館】住民一人当たりの 貸出冊数 (冊)	1.8	1.9	1.6	1.5	分館・貸出冊数/地区 人口
	16歳～29歳の貸出利用者 数(延べ人数) (人)	10,038	10,500	8,730	8,762	中央・駅前・鼎・上郷
4 学び合いによ る人と人との つながり、読 書や学びが広 がる場づくり	講座・企画等開催数(件)	23	25	31	33	中央・駅前・鼎・上郷
	講座・企画等参加者数(人)	1,241	1,300	1,159	1,319	中央・駅前・鼎・上郷
5 地域の歴史と 文化の記録の 蓄積、提供	郷土資料の情報発信数 (回)	145	150	168	186	館内外展示・リスト配 布、HP本の紹介・図書 リスト掲載、SNS発信
	郷土資料の貸出冊数 (冊)	6,770	6,800	5,940	5,505	中央・駅前・鼎・上郷

(※1) R元・5年度数値；全国学力学習状況調査の設問「学校の授業以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれ
くらいの時間、読書をしますか(教科書、漫画を除く)」に対し、回答10分以上～2時間以上のこどもの割合
R6年度数値；飯田市児童生徒読書調査の設問「学校の授業以外に、1週間にどのくらいの時間、本を読んで
いますか(教科書、雑誌、漫画を除く)」に対し、30分以上のこどもの割合

6 第5次図書館サービス計画の具体的な取組

I 図書・資料・情報提供の充実

ライフステージや多様なニーズに応じた資料や情報を収集・提供し、市民の主体的な読書や課題解決を支援します。

①資料の収集と提供	<ul style="list-style-type: none"> ・「暮らし」と「仕事」と「地域」に役立つ多様な図書を収集・提供 ・図書館を気軽に利用できる環境づくり【重点】 ・来館者や未来館者の興味・関心を喚起したり広げたりするような本の紹介、情報発信 ・活字を読むことが不自由な方への録音図書利用 PR
②調べもの支援（レファレンス）の強化や周知【重点】	<ul style="list-style-type: none"> ・調べもの案内コーナーに利用者の方が話をしやすい環境づくり ・レファレンス事例を蓄積し、活用に向けて公開【新規】 展示等で事例の紹介 ・図書館を使った情報の探し方講座実施 ・職員の情報探索力の向上を図る研修実施
③郷土資料の蓄積・活用	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料の紹介展示、ウェブサイト、SNS 等で情報発信 ・郷土新聞や郷土の音声資料、劣化の激しい郷土図書の計画的なデジタル化
④資料の保存	<ul style="list-style-type: none"> ・飯田市の資料として保存すべき資料を精査して保存、収蔵庫検討

II 学びあいによる人と人とのつながり、読書や学びが広がる場づくり

市民皆さんが読書や学び・活動の場へ参加し交流することで、人と人とのつながりができ、学びが深まり、さらなる活動への意欲や関心が生まれるよう支援します。

市民や研究団体等と共に、学び合い交流する場をつくる【重点】	<ul style="list-style-type: none"> ・読書会、読書を通じた学び合い・交流の機会づくり ・実行委員会企画・運営による中央図書館開館 110 周年記念事業「みんなでつくる明日の図書館」を実施【新規】 ・図書館を活用した市民の主体的な活動を支援 ・研究団体等と共に、郷土資料を活用した調べる体験を通じた学び合い、交流の機会を提供
--------------------------------------	--

III こどもの読書活動の推進

子どもたちが、読書の楽しさを体験し、知ること学ぶことの喜びを知り、自分で考える力、課題を解決する力を培うことができるよう、関係機関と連携し、発達段階に応じて継続的に読書活動の推進を行います。

小学生の自発的な読書に向けて、読んでもらうことから自分で文字の本を読むことへの移行時のつまずき解消、読みごたえのある本を読む意欲を育むための取組を行います。

①乳幼児のふれあいと絵本の楽しさを体験する機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7カ月児へ「はじめまして絵本」プレゼント ・ 4歳児へ「おともだち絵本」プレゼント ・ 保育所から家庭への絵本の持ち帰り推進 保育所への本の団体貸出充実
②小中学生の自発的な読書に向けた取組 【重点】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学生が、読みたい意欲が湧くための取組、読むことが楽しいと感じるための取組、好奇心が刺激され、読書や調べることへの興味・関心が広がるための取組 ・ コロポン、読書手帳、こども同士の本の紹介、理科読、たねの会の取組 等
③学校図書館支援、連携	・ システム導入支援、学校図書館の読書推進・情報活用能力育成取組支援、合同研修会
④高校生の読書推進	駅前図書館を拠点とした読書や図書館に親しむ企画実施
⑤こどもと一緒にいきたい図書館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「図書館こどもタイム」【新規】 児童コーナーの親しみやすい雰囲気づくり
⑥読書推進の体制づくり	飯田市こども読書活動推進計画の策定【新規】 R7 準備・調整 R8 策定 R9 施行

IV 身近に使える分館の充実

誰もが気軽に立ち寄ることができる「私の図書館」をもち、気軽に本に親しみ、交流できる居場所となることを目指します。

①各地区の特色を生かした分館の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区の要望に沿った蔵書づくりとそれぞれの分館の特徴を活かした読書推進、利用PR ・ 地区内の各種施設や関係機関と連携した事業の実施
②地区の中の居場所になる	誰でも気軽に立ち寄り気軽に話せる心地よい場所

V 安全で安心して使える施設の整備

図書館を市民が安全に安心して利用するために、教育委員会施設等総合管理計画に基づき、保守点検と計画的な修繕を行います。

①施設・設備管理	保守点検・修繕、教育委員会施設等総合管理計画に基づき施設・設備の改修・更新
②ゼロ・カーボンの取組	環境に配慮した施設整備 照明器具のLED化等

第5次飯田市立図書館サービス計画 取組別指標および目標値

取組	指標	現状 (R5)	目標値 (R10)	備考	
I 図書・資料・情報提供の充実	貸出利用者数(延べ人数) (人)	190,822	190,000	全館(分館含む)	
	レファレンス数(件)	2,593	2,600	中央・駅前・鼎・上郷	
	飯田市立図書館ウェブサイトの閲覧数(件)	175,702	250,000	年間総アクセス数	
	郷土資料の貸出冊数(冊)	5,940	6,000	中央・駅前・鼎・上郷	
II 学び合いにより人と人のつながり、読書や学びが広がる場づくり	講座・企画等開催数(件)	31	32	中央・駅前・鼎・上郷	
	講座・企画等参加者数(人)	1,159	1,200	中央・駅前・鼎・上郷	
III こどもの読書活動の推進	はじめまして絵本【7ヶ月児】 絵本プレゼント受取割合(%)	99.7	100	絵本を受け取った人数/対象者数	
	おともだち絵本【4歳児】 絵本プレゼント受取割合(%)	100	100	絵本を受け取った人数/対象者数	
	絵本を家庭へ持ち帰っている 保育所数(園)	29	35	保育所への団体貸出や分館貸出、保育所の蔵書を通じて定期的に家庭へ本を持ち帰っている保育所数	
	おもしろいと思う本に出会えた児童生徒の割合(%)	小6	(R6) 75.6	現状値 以上	飯田市児童・生徒読書調査 調査年度に、「おもしろい」「感動した」「夢中になった」と思う本に出会えた児童・生徒の割合
		中3	(R6) 71.1		
	日常的に読書を行っている児童生徒の割合(%)	小6	(R6) 41.7	現状値 以上	
中3		(R6) 37.7			
IV 身近に使える図書館の充実	【分館】 住民一人当たりの貸出冊数(冊)	1.6	1.6	分館貸出冊数/地区人口	

7 令和6年度（第4次計画）の振り返りと令和7年度（第5次計画）の取組

I 図書・資料・情報提供の充実

- ・利用者のリクエストを最優先し、利用状況や分野のバランスを取りながら多様な図書を購入し、提供しました。貸出利用者数は前年度並みですが、誰もが気軽に来館できる場所になるための機会づくりの検討を進めていきます。
- ・貸出カードの代わりにスマートフォンで利用者番号バーコードを表示させて本を借りる機能を広報しました。スマートフォンを使用して本を借りる方は増加しています。
- ・国立国会図書館の「レファレンス協同データベース」に郷土のレファレンスを蓄積し、現在114件の事例が蓄積できました。類似レファレンスに活用していきます。また、テーマ展示の中でレファレンス事例紹介や情報探索の紹介を行っていきます。
- ・多様な分野の事典類を一括検索できるデータベース「ジャパンナレッジ」を導入し、使い方や事典類を紹介する「図書館を使った情報の探し方講座」を行いました。普段は手に取られない事典類を知っていただくことができました。
- ・ビジネス支援では、「好き」を仕事にしている方から起業の実際についてお話を伺うトークイベントを行い、図書館を利用していなかった方の参加もありました。また、飯田商工会議所の「いいだ創業塾」や結いターン移住定住推進課の「農村起業家育成スクール」、南信州・飯田産業センターの「飯田産業技術大学」などで図書やビジネス支援サービスの紹介を行い、昨年度より多くの紹介の機会をもつことができました。
- ・障がい者サービスでは、利用案内パンフレットの改訂を行いました。引き続きサービスを必要とする方へ届くPRを福祉課と相談しながら進めます。
- ・美術博物館の企画展示や歴史研究所の研究集会、公民館の講座に合わせ、関連資料の展示や図書リストの提供を行いました。市民の方の興味・関心に合わせた提供ができました。
- ・飯田文書のマイクロフィルムと郷土カセットテープ音源のデジタル化を行い、保存・提供しやすいようにしました。令和7年度は、郷土新聞のデジタル化を進めます。
- ・郷土資料を活用して学ぶ方は減少しているため、郷土情報の紹介や発信は引き続き必要です。
- ・書庫が狭隘化しており、引き続き保存すべき資料の精査を進めていきます。

II 学び合いによる人と人とのつながり、読書や学びが広がる場づくり

- ・令和7年に中央図書館開館110周年を迎えるにあたり、4月から市民のみなさんと一緒に記念事業の検討を行ってきました。8月には、企画運営を行う市民団体「いい図書110もりあげ隊」が立ち上がり、企画の具体的内容を一緒に決めることができました。記念事業は、「図書館のあゆみ展」やシンポジウム「明日の図書館を考える会」、ミニ企画を集めた催し「としょかんマルシェ」、図書館PR動画制作などを行います。
- ・長沼万里氏を講師に文学講座「源氏物語に親しむ」を開催しました。多くの参加者に日本を代表する古典文学の世界に親しんでもらうことができました。令和7年度は、「江戸の出版文化」をテーマに開催します。

- ・飯田下伊那読書会交流会実行委員と協働して有吉佐和子の『青い壺』読書会を開催しました。作品の感想を語り合ったほか、読書会に関する情報交換もあり交流する機会となりました。令和7年度も、市民有志と協働して読書会を行います。
- ・郷土資料を使い地名を自分で調べる講座を伊那谷地名研究会のみなさんと一緒に行い、地名に興味を持った方と伊那谷地名研究会をつなぐ機会提供ができました。引き続き参加者が主体的に学べる講座を開催します。
- ・三穂地区旧小笠原家書院築400周年にあたり、中央図書館と三穂分館でテーマ展示を行うほか、伊那谷地名講座で講演会を行ったり、地区主催のWikipediaTown（現地を歩き、地域の情報を本で調べてWikipediaに書き込むイベント）に協力したりして、広く関連の郷土資料を紹介することができました。
- ・県図書館と県公民館共催による「県ナゾとき探偵団」では、中学生と高校生、一般の参加者が、県地区の「ナゾ」について、一緒に郷土資料を使って調べたり、現地調査を行ったりしました。「鞍骨古墳」や「県10地区の成り立ち」を調査して、結果は地区の文化祭等で展示し、地区の歴史や文化へ理解を深める機会となりました。令和7年度も引き続き取り組みます。

Ⅲ こどもの読書活動の推進

- ・幼児期に親子で絵本を楽しむ機会を増やすために、7か月児へ「はじめまして絵本」プレゼント、2歳児相談で親子向けおはなし会、4歳児（年中児）へ「おともだち絵本」プレゼントを行いました。「はじめまして絵本」のプレゼント絵本見直しの要望があることから、令和6年度に検討を行い、令和7年4月生まれの対象者からプレゼント絵本の変更を行います。
- ・保育所等への団体貸出や、園児が分館へ来館しての貸出により、継続的に家庭へ絵本を届ける取り組みを進めています。おともだち絵本事業の実施と併せて、園児への読みきかせの状況の聞き取りや、団体貸出利用の呼びかけを行い、33園へ団体貸出を実施、31園で家庭への絵本持ち帰りが行われています。
- ・公民館と連携して家庭読書推進の講座を行いました。父親の参加も多く、この講座をきっかけに図書館利用をはじめた家庭もみられました。
- ・令和5年度の図書館アンケートでは、「乳幼児連れでは図書館に行きづらい雰囲気がある」との回答が複数見られました。こども連れでも図書館に来やすく思える働きかけを行っていきます。
- ・小中学生の読書活動推進に向けては、学校図書館の取組を充実させる必要があります。学校図書館支援担当職員が中心となり、連絡会、合同研修会の開催や、小中学校図書館のシステム導入の支援などを行いました。また、学校図書館訪問（小学校）を通しての実態把握を行いました。令和7年度も引き続き小学校の学校訪問を行います。
- ・学校図書館と協力して作成した学年別の図書リスト「よむリス」を小学生へ配布し、連携した活用を進めました。読書のきっかけづくりとしての「よむリス」の本から、読みごたえのある本を楽しむ読書の力をつけるための方策が必要です。
 - ・今後の読書推進に活かすために飯田市児童生徒読書調査を行い、小中学生の読書の実態把握を行いました。
- ・駅前図書館で本に親しむイベントを5回実施し、高校生が自ら参加する姿も見られました。地元の漫画家の方を講師にお願いしたマンガ教室では、マンガ家志望の高校生が熱心に質問する姿がみられま

した。また、推し本紹介では、小学生から70代まで世代を越えた交流ができました。

- ・活躍する飯田下伊那の高校生の新聞記事や関連本を並べた「頑張る高校生展示」のコーナーは、多くの方に見ていただけました。図書館で本を借りる高校生は少ないですが、本を見ている高校生はみられます。本を見にきたりイベントに参加したりする高校生とのつながりをつくる方策が必要です。
- ・こどもの読書に関わる定例講座、こどもの読書について考えるグループワーク、児童書作家の杉山亮氏を講師にお迎えしたこども読書推進講演会、読みきかせボランティアの会の研修会、小中高校図書館司書との合同研修会、保育士との情報交換会など、読書推進について考える機会を提供し、多くの参加がありました。
- ・令和7年度も講座や講演会、研修会、関係機関や市民の方とこどもの読書についての意見交換を行い、今後の図書館の児童サービスに活かします。

IV 身近に使える分館の充実

- ・分館では、公民館や育成会と共催でおたのしみ会等を行ったり、小学校図書館と連携してビンゴやスタンプラリーを行ったりするなど、地区の関係機関と連携して様々な読書推進事業を実施しました。
- ・地区の特色に沿った本や、地区内の学校・保育所・老人施設等の要望に応える本を購入しました。
- ・分館と保育所との連携を推進するために、おともだち絵本のプレゼントに分館職員の参加を広め、こどもたちに分館職員とふれあう機会を増やしました。
- ・令和7年度は、来館者とのコミュニケーションを大切にして、誰でも立ち寄って気軽に話せる居場所であることを目指します。
- ・引き続き、公民館・保育所・小学校との連携に力を入れて読書推進活動に取り組みます。特に学校司書との情報共有に力を入れ、こどもの読書活動を推進します。

V 安全で安心して使える施設の整備

- ・「飯田市教育委員会施設等総合管理計画」に基づき、施設設備の定期的な点検のほか、経年劣化に応じた予防保全型の修繕、環境に配慮した施設設備の更新を進めます。
- ・令和6年度は、中央図書館の空調設備更新工事、照明LED化工事、屋根・西側外壁改修工事、遮熱ロールスクリーン設置工事、伊賀良学習交流センターの照明LED化工事等を実施しました。
- ・令和7年度は、上郷図書館の照明LED化工事、受変電設備更新工事、中央図書館消火栓ポンプ用蓄電池取替工事等を予定しています。

Ⅱ 令和6年度 事業報告

1 令和6年度 統計

(1) 蔵書数 (令和6年度増加冊数と年度末蔵書数)

(単位:冊)

	増加		減少		保管換等による増減	蔵書冊数	うち児童書
	受入冊数	うち児童書	除籍冊数	うち児童書			
中央	10,904	1,360	7,089	560	△ 207	407,527	79,508
駅前	725	45	4	0	71	14,302	485
鼎	1,153	376	733	54	△ 9	29,055	15,167
上郷	4,725	2,222	3,829	425	△ 69	204,338	85,775
羽場	293	103	137	78	381	11,287	6,507
丸山	330	117	276	123	92	11,591	6,837
東野	343	138	405	160	248	11,710	6,876
座光寺	314	116	288	127	81	8,787	5,087
松尾	577	365	260	37	320	20,298	12,937
下久堅	398	244	217	129	△ 214	14,163	6,320
上久堅	377	142	231	26	△ 174	10,785	6,707
千代	378	192	273	38	△ 256	15,380	9,820
(うち千栄)	84	41	161	23	△ 122	2,935	2,247
龍江	262	135	335	252	△ 4	11,219	7,883
竜丘	533	245	368	92	△ 85	20,062	11,230
川路	349	176	227	63	△ 113	12,814	8,079
三穂	401	166	135	82	184	12,036	7,648
山本	384	174	73	18	189	13,836	9,010
伊賀良	662	334	409	143	△ 42	27,360	15,616
上村	300	163	213	57	△ 119	7,380	4,414
南信濃	422	129	572	69	△ 540	9,792	5,131
合計	23,830	6,942	16,074	2,533	△ 266	873,722	311,037

(2) 資料の状況

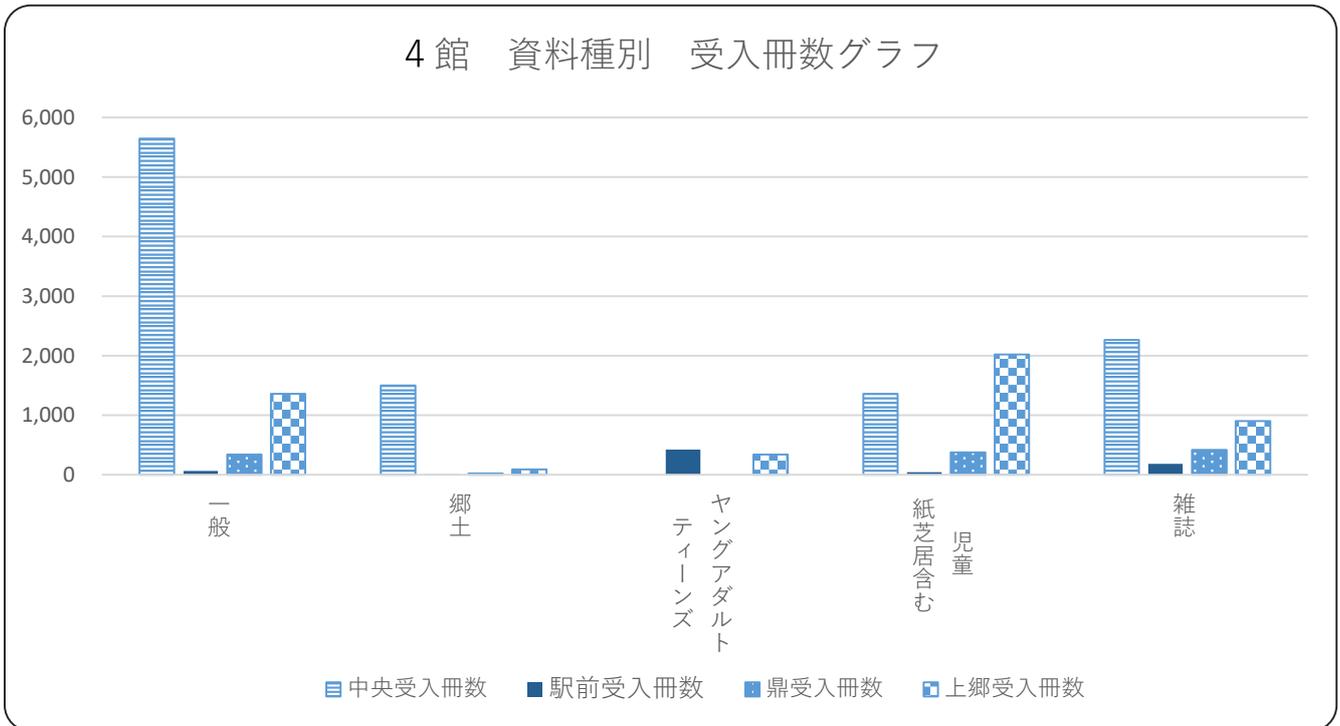
①令和6年度 受入冊数と年度末蔵書冊数

(ア)-1【資料種別】令和6年度 受入冊数

	中央		駅前		鼎		上郷		4館計		分館計	
受入冊数	10,904		725		1,153		4,725		17,507		6,299	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
購入	8,597	78.8%	505	69.7%	1,019	88.4%	4,197	88.8%	14,318	81.8%	5,489	87.1%
寄贈	1,932	17.7%	159	21.9%	103	8.9%	317	6.7%	2,511	14.3%	810	12.9%
うち												
一般	5,645	51.8%	65	9.0%	338	29.3%	1,357	28.7%	7,405	42.3%	1,579	25.1%
郷土	1,498	13.7%	9	1.2%	22	1.9%	92	1.9%	1,621	9.3%	238	3.8%
ヤングアダルト ティーンズ			422	58.2%			340	7.2%	762	4.4%		
児童 紙芝居含む	1,360	12.5%	44	6.1%	376	32.6%	2,020	42.8%	3,800	21.7%	2,939	46.7%
雑誌	2,266	20.8%	185	25.5%	417	36.2%	899	19.0%	3,767	21.5%	1,543	24.5%

*上記資料の種類に含まれないものもあり

*ヤングアダルト図書は、一般書と児童書があり、中央・鼎はそれぞれに合算



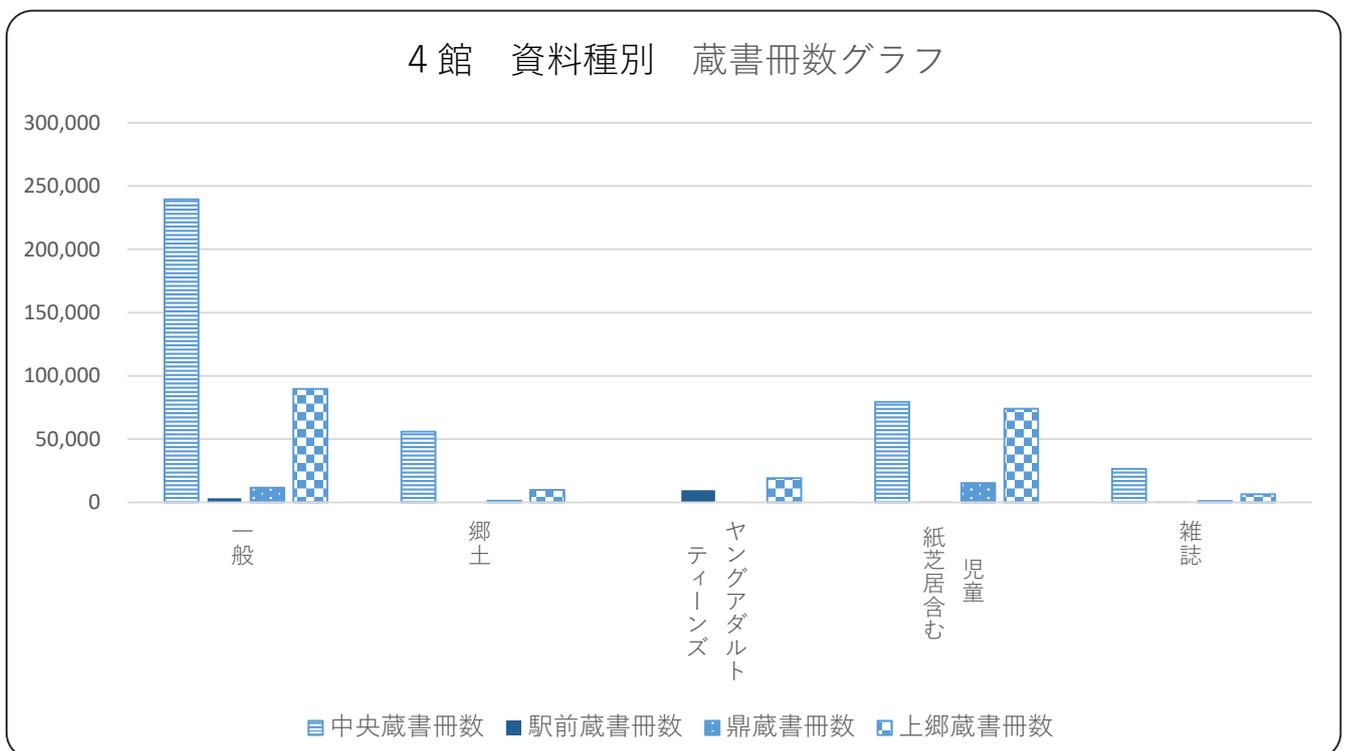
(ア)-2 【資料種別】 令和6年度末 蔵書冊数

	中央		駅前		鼎		上郷		4館計	
蔵書冊数	407,527		14,302		29,055		204,338		655,222	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
一般	239,461	58.8%	3,210	22.4%	11,525	39.7%	89,749	43.9%	343,945	52.5%
郷土	55,881	13.7%	452	3.2%	1,327	4.6%	9,955	4.9%	67,615	10.3%
ヤングアダルト ティーンズ			9,588	67.0%			19,285	9.4%	28,873	4.4%
児童 紙芝居含む	79,508	19.5%	467	3.3%	15,167	52.2%	73,992	36.2%	169,134	25.8%
雑誌	26,433	6.5%	583	4.1%	998	3.4%	6,564	3.2%	34,578	5.3%

* 上記資料の種類に含まれないものもあり

* ヤングアダルト図書は、一般書と児童書があり、中央・鼎はそれぞれに合算

※分館郷土資料蔵書数合計 8,738冊



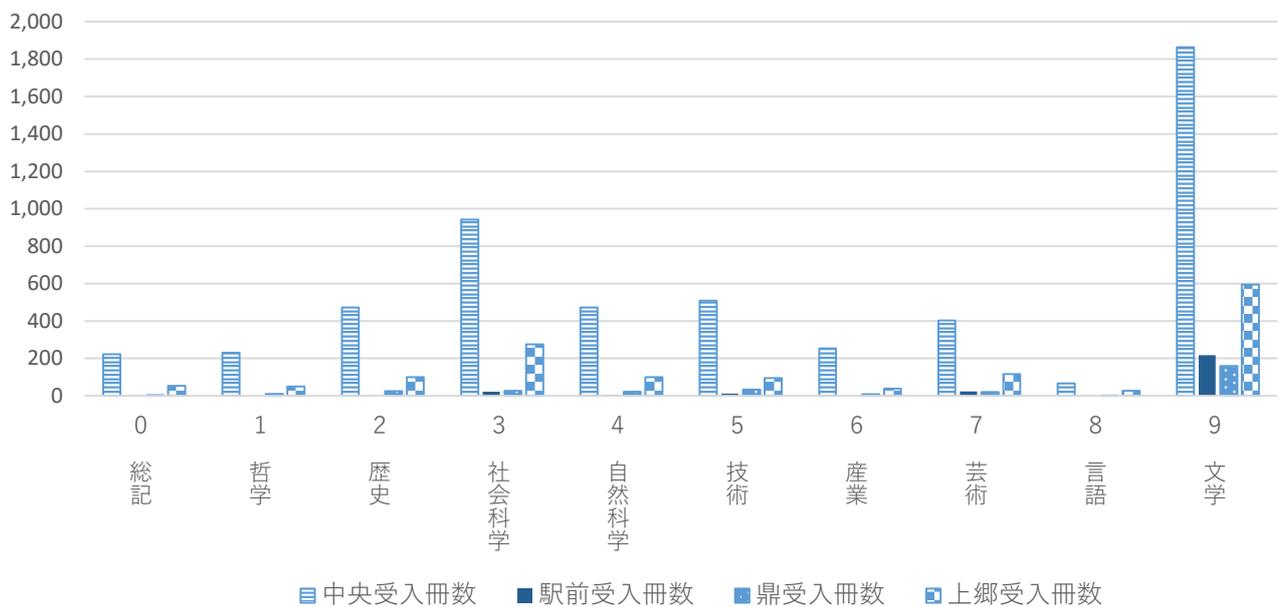
(イ)-1 【一般書 分類別】 令和6年度 受入冊数

	中央		駅前		県		上郷		4館計	
受入冊数	5,645		487		338		1,495		7,965	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	222	3.9%	1	0.2%	4	1.2%	54	3.6%	281	3.5%
1 哲学	230	4.1%	0	0.0%	11	3.3%	50	3.3%	291	3.7%
2 歴史	472	8.4%	1	0.2%	25	7.4%	99	6.6%	597	7.5%
3 社会科学	943	16.7%	21	4.3%	27	8.0%	275	18.4%	1,266	15.9%
4 自然科学	473	8.4%	4	0.8%	22	6.5%	100	6.7%	599	7.5%
5 技術	508	9.0%	12	2.5%	34	10.1%	94	6.3%	648	8.1%
6 産業	253	4.5%	0	0.0%	8	2.4%	38	2.5%	299	3.8%
7 芸術	402	7.1%	23	4.7%	20	5.9%	116	7.8%	561	7.0%
8 言語	67	1.2%	1	0.2%	1	0.3%	27	1.8%	96	1.2%
9 文学	1,864	33.0%	217	44.6%	159	47.0%	594	39.7%	2,834	35.6%

*上記に含まれない資料あり

*ヤングアダルト・ティーンズの一般書を含む

4館 一般書 分類別受入冊数グラフ



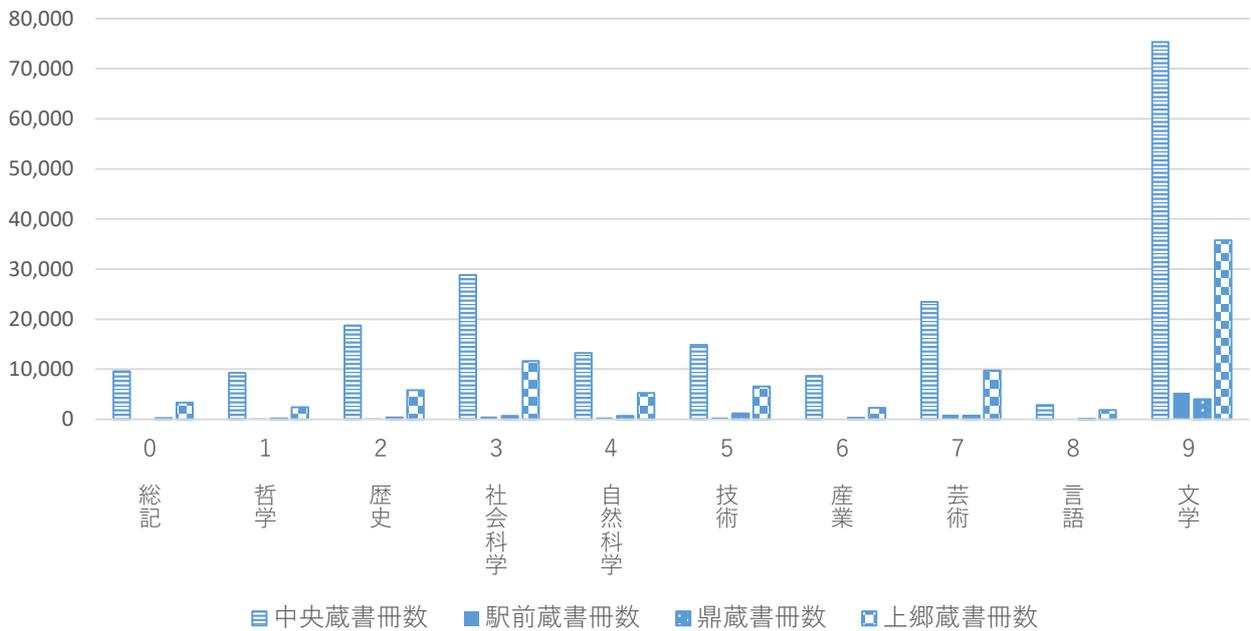
(イ)-2 【一般書 分類別】 令和6年度末 蔵書冊数

	中央		駅前		鼎		上郷		4館計	
蔵書冊数	239,461		12,782		11,525		100,411		364,179	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	9,628	4.0%	112	0.9%	231	2.0%	3,348	3.3%	13,319	3.7%
1 哲学	9,269	3.9%	213	1.7%	226	2.0%	2,431	2.4%	12,139	3.3%
2 歴史	18,765	7.8%	224	1.8%	388	3.4%	5,795	5.8%	25,172	6.9%
3 社会科学	28,807	12.0%	583	4.6%	707	6.1%	11,618	11.6%	41,715	11.5%
4 自然科学	13,227	5.5%	360	2.8%	719	6.2%	5,267	5.2%	19,573	5.4%
5 技術	14,853	6.2%	410	3.2%	1,207	10.5%	6,551	6.5%	23,021	6.3%
6 産業	8,700	3.6%	115	0.9%	327	2.8%	2,306	2.3%	11,448	3.1%
7 芸術	23,443	9.8%	907	7.1%	732	6.4%	9,712	9.7%	34,794	9.6%
8 言語	2,854	1.2%	127	1.0%	98	0.9%	1,836	1.8%	4,915	1.3%
9 文学	75,354	31.5%	5,360	41.9%	4,053	35.2%	35,739	35.6%	120,506	33.1%

* 上記に含まれない資料あり

* 駅前・上郷はヤングアダルト・ティーンズの一般書も含む

4館 一般書 分類別蔵書冊数グラフ

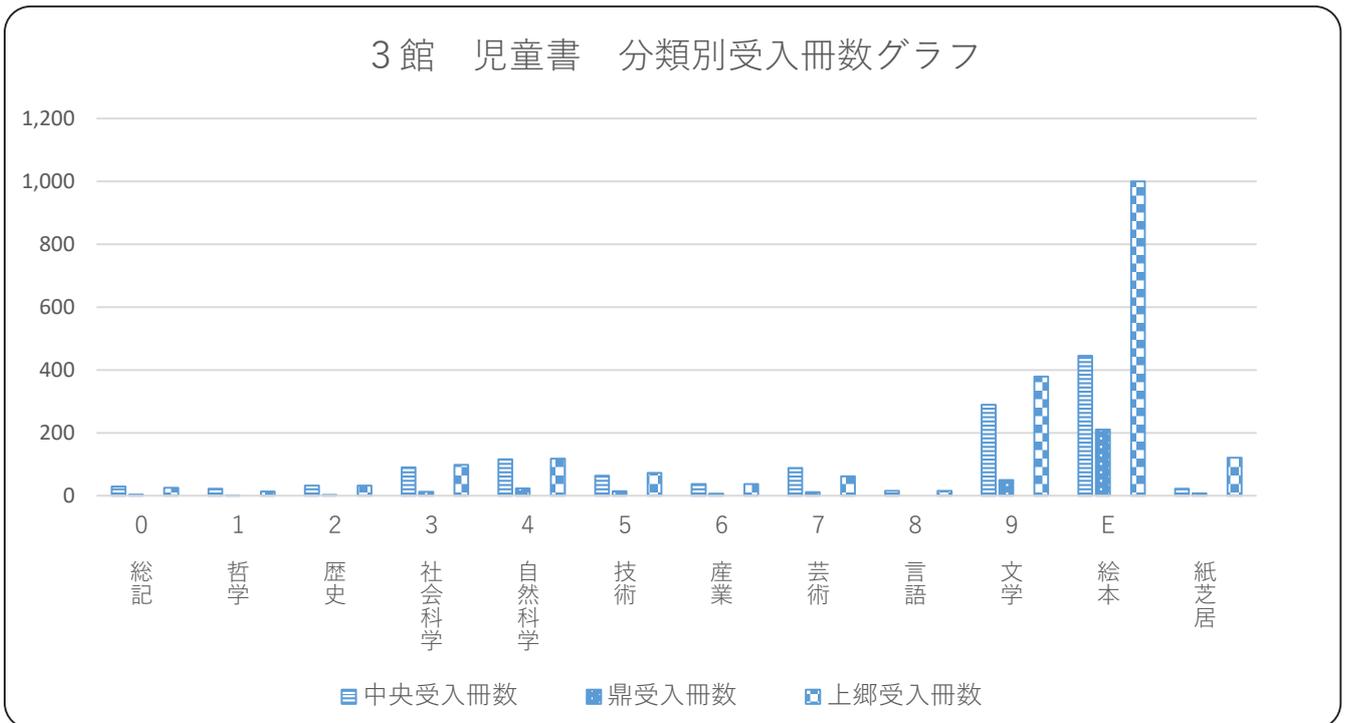


(ウ)-1 【児童書 分類別】 令和6年度 受入冊数

	中央		県		上郷		3館計	
受入冊数	1,360		376		2,222		3,958	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	29	2.1%	4	1.1%	25	1.1%	58	1.5%
1 哲学	22	1.6%	1	0.3%	13	0.6%	36	0.9%
2 歴史	32	2.4%	3	0.8%	32	1.4%	67	1.7%
3 社会科学	90	6.6%	12	3.2%	98	4.4%	200	5.1%
4 自然科学	116	8.5%	23	6.1%	118	5.3%	257	6.5%
5 技術	64	4.7%	14	3.7%	73	3.3%	151	3.8%
6 産業	37	2.7%	7	1.9%	37	1.7%	81	2.0%
7 芸術	88	6.5%	11	2.9%	62	2.8%	161	4.1%
8 言語	15	1.1%	0	0.0%	15	0.7%	30	0.8%
9 文学	289	21.3%	50	13.3%	379	17.1%	718	18.1%
E 絵本	445	32.7%	211	56.1%	1,000	45.0%	1,656	41.8%
紙芝居	22	1.6%	8	2.1%	121	5.4%	151	3.8%

*上記に含まれない資料あり

*ヤングアダルト・ティーンズの児童書を含む



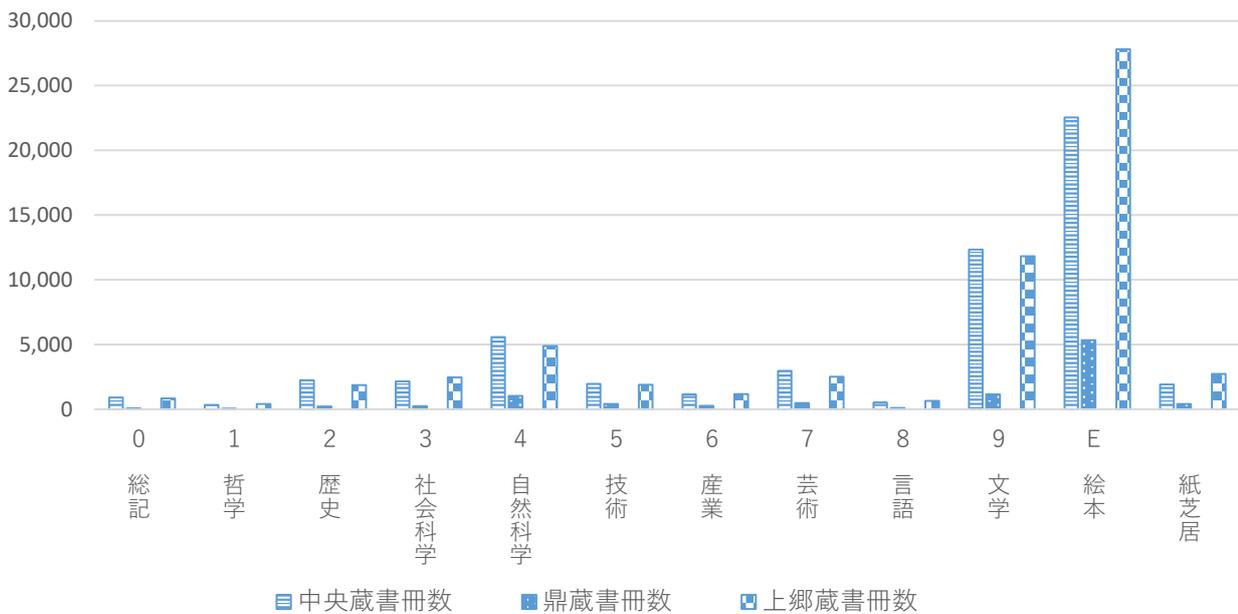
(ウ)-2 【児童書 分類別】 令和6年度末 蔵書冊数

	中央		県		上郷		4館計	
蔵書冊数	79,508		15,167		85,775		180,450	
うち		構成比		構成比		構成比		構成比
0 総記	916	1.2%	77	0.5%	848	1.0%	1,841	1.0%
1 哲学	337	0.4%	59	0.4%	419	0.5%	815	0.5%
2 歴史	2,253	2.8%	209	1.4%	1,874	2.2%	4,336	2.4%
3 社会科学	2,156	2.7%	251	1.7%	2,461	2.9%	4,868	2.7%
4 自然科学	5,585	7.0%	1,025	6.8%	4,879	5.7%	11,489	6.4%
5 技術	1,974	2.5%	411	2.7%	1,897	2.2%	4,282	2.4%
6 産業	1,148	1.4%	269	1.8%	1,164	1.4%	2,581	1.4%
7 芸術	2,962	3.7%	474	3.1%	2,513	2.9%	5,949	3.3%
8 言語	540	0.7%	90	0.6%	640	0.7%	1,270	0.7%
9 文学	12,336	15.5%	1,159	7.6%	11,824	13.8%	25,319	14.0%
E 絵本	22,538	28.3%	5,338	35.2%	27,803	32.4%	55,679	30.9%
紙芝居	1,920	2.4%	411	2.7%	2,735	3.2%	5,066	2.8%

* 上記に含まれない資料あり

* ヤングアダルト・ティーンズの児童書を含む

3館 児童書 分類別蔵書冊数グラフ



②令和6年度リクエスト購入冊数

(単位:冊)

受入館	中央	駅前	鼎	上郷	分館合計	合計
リクエスト購入冊数 (割合)	1,788 (20.8%)	143 (28.3%)	91 (8.9%)	391 (9.3%)	647 (11.1%)	3,060 (15.4%)
購入冊数	8,597	505	1,019	4,197	5489	19,807

③令和6年度 受入新聞と雑誌等逐次刊行物

	中央	駅前	鼎	上郷
新聞継続受入数	20 紙	-	6 紙	10 紙
雑誌継続受入数	183 誌	10 誌	40 誌	72 誌

* 詳細は図書館、または図書館ホームページでご確認ください。

令和6年度 新規受入雑誌・新聞 (㊤は寄贈雑誌)

中央 「クリア」「サンデー毎日」「AERA with Kids」

上郷 「AERA with Kids」「CLASSY」

④令和6年度 郷土資料の製本数

複製版製本	6 冊
修理製本	18 冊

⑤令和6年度視聴覚資料受入数と年度末数

(単位:点)

		紙芝居	マイクロ フィルム	AV 資料						
				CD	カセット	ビデオ	DVD	デジタル CD	デジタル DVD	計
R6年度 受入数	中央	22	0	2	0	0	27	3	2	34
	駅前	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼎	8	0	0	0	0	0	0	0	0
	上郷	123	0	16	0	0	1	0	0	17
	合計	153	0	18	0	0	28	3	2	51
R6年 度末 蔵書数	中央	1,919	947	354	54	131	771	69	12	1,391
	駅前	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼎	411	0	11	0	1	26	0	0	38
	上郷	2,735	0	640	904	8	80	1	0	1,633
	合計	5,065	947	1,005	958	140	877	70	12	3,062

(3) 利用の状況

①令和6年度 貸出利用統計

*「こども」は15歳以下 以降の統計についても同様とする

	中央	駅前	鼎	上郷	羽場	丸山	東野	座光寺	松尾	下久堅	上久堅	千代	龍江	竜丘	川路	三穂	山本	伊賀良	上村	南信濃	分館計	合計	
開館日数(日)	289	358	282	281	99	96	97	98	146	97	98	千代99 千栄50	99	143	98	98	144	242	262	258	-	-	
利用登録者(人)	こども	2,658	47	972	1,317	121	56	31	57	636	108	46	67	72	218	84	61	99	465	1	24	2,146	7,140
	大人	13,421	221	1,756	3,602	142	52	52	53	334	104	74	63	67	208	58	59	71	325	9	38	1,709	20,709
	団体	260	1	80	179	4	4	4	3	11	6	6	15	16	3	11	16	13	27	0	7	146	666
	計	16,339	269	2,808	5,098	267	112	87	113	981	218	126	145	155	429	153	136	183	817	10	69	4,001	28,515
貸出利用者(人)	こども	13,697	1,227	5,303	10,203	712	325	344	632	2,343	1,355	478	927	572	2,360	960	634	754	2,755	17	162	15,330	45,760
	大人	77,151	6,300	16,116	26,660	1,568	575	710	732	1,670	1,177	973	1,019	738	2,746	613	606	772	2,578	204	436	17,117	143,344
	団体	1,506	75	532	1,727	17	31	28	23	103	78	54	111	147	180	82	233	205	159	9	64	1,524	5,364
	計	92,354	7,602	21,951	38,590	2,297	931	1,082	1,387	4,116	2,610	1,505	2,057	1,457	5,286	1,655	1,473	1,731	5,492	230	662	33,971	194,468
貸出冊数(冊)	こども	65,277	4,940	23,346	43,006	1,760	1,038	974	2,358	8,161	3,637	1,098	3,173	2,125	8,068	3,410	1,338	2,684	9,478	30	256	49,588	186,157
	大人	251,530	16,720	50,041	81,353	3,413	1,540	2,159	1,796	5,268	3,207	2,320	3,026	2,235	8,687	1,327	1,483	2,044	8,061	470	855	47,891	447,535
	団体	10,851	512	4,960	18,299	162	465	548	775	1,870	1,046	837	2,044	3,144	1,554	1,901	1,935	3,150	3,739	245	662	24,077	58,699
	計	327,658	22,172	78,347	142,658	5,335	3,043	3,681	4,929	15,299	7,890	4,255	8,243	7,504	18,309	6,638	4,756	7,878	21,278	745	1,773	121,556	692,391

①-2 令和6年度 年齢別利用状況

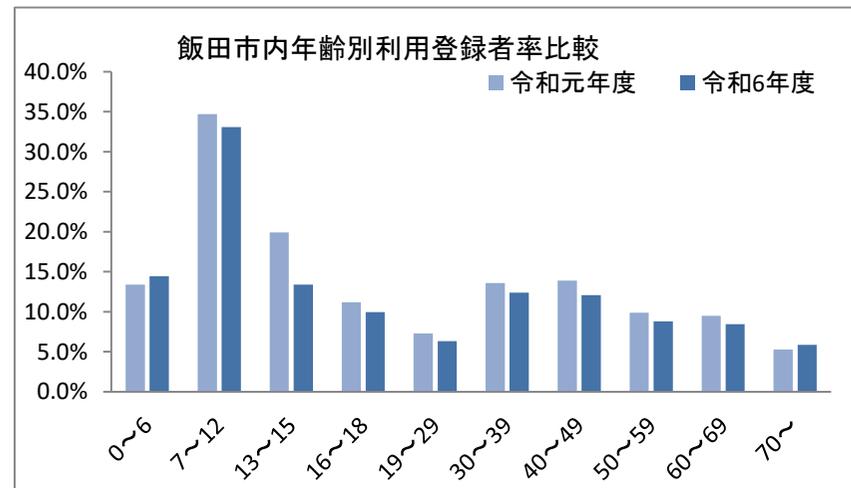
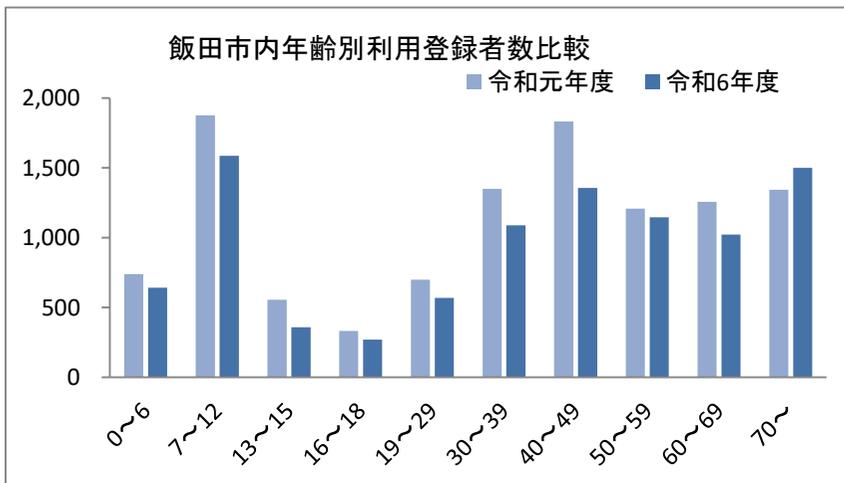
* 中央・県・上郷・駅前図書館の貸出利用状況

* 貸出利用者数は飯田市外利用者を含む (単位:人)

	0～6	7～12	13～15	児童計	16～18	19～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	一般計	合計
貸出利用者数:中央	4,395	7,509	1,793	13,697	884	4,112	9,841	15,466	13,057	14,592	19,199	77,151	90,848
貸出利用者数:駅前	92	617	518	1,227	348	358	1,032	1,866	1,442	700	554	6,300	7,527
貸出利用者数:県	2,477	2,381	445	5,303	239	1,065	3,139	2,829	2,504	2,746	3,594	16,116	21,419
貸出利用者数:上郷	2,537	6,686	980	10,203	961	795	3,929	5,779	4,610	4,854	5,732	26,660	36,863
貸出利用者数:4館計	9,501	17,193	3,736	30,430	2,432	6,330	17,941	25,940	21,613	22,892	29,079	126,227	156,657
飯田市内利用登録者数(a)	641	1,587	359	2,587	269	568	1,089	1,357	1,146	1,021	1,501	6,951	9,538
年齢別飯田市人口(R6.3)(b)	4,444	4,796	2,677	11,917	2,703	8,946	8,781	11,232	13,009	12,072	25,533	82,276	94,193
利用登録者数(a)/人口(b)	14.4%	33.1%	13.4%	21.7%	10.0%	6.3%	12.4%	12.1%	8.8%	8.5%	5.9%	8.4%	10.1%

令和元年度 年齢別利用状況

	0～6	7～12	13～15	児童計	16～18	19～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	一般計	合計
貸出利用者数:3館計	8,404	17,842	5,248	31,494	2,264	7,774	18,596	27,293	20,557	25,241	23,408	125,133	156,627
飯田市内利用登録者数(c)	738	1,876	556	3,170	332	700	1,349	1,831	1,208	1,256	1,343	8,019	11,189
年齢別飯田市人口(R1.3)(d)	5,488	5,409	2,791	13,688	2,962	9,545	9,888	13,159	12,174	13,199	25,393	86,320	100,008
利用登録者数(c)/人口(d)	13.4%	34.7%	19.9%	23.2%	11.2%	7.3%	13.6%	13.9%	9.9%	9.5%	5.3%	9.3%	11.2%



① -3 利用登録者数内訳

(ア) 令和6年度新規登録者数 (個人)

(単位:人)

	中央	駅前	鼎	上郷	分館	合計
個人(子ども)	254	13	77	208	553	1,105
(大人)	827	46	67	149	423	1,512
団体	14	0	2	8	36	60
合計	1,095	59	146	365	1,012	2,677

(イ) 飯田市在住者登録者数・令和6年度内に利用した登録者数 (個人)

(単位:人)

	中央	駅前	鼎	上郷	分館	合計	
貸出利用登録者数(累計) 市外含む A	16,079	268	2,728	4,919	3,855	27,849	(a)
Aのうち R6年度に本を借りた利用登録者数 市外含む B	7,023	138	1,193	2,269	3,855	14,478	(b) (a)のうち R6年度に本を借りた利用登録者の割合 (b)/(a) 52.0%
Aのうち 飯田市民の利用登録者数 C	14,015	241	2,621	4,498	3,855	25,230	(c) (a)のうち 飯田市民の利用登録者の割合 (c)/(a) 90.6%
Cのうち R6年度に本を借りた飯田市民の利用登録者数 D	6,183	125	1,142	2,088	3,855	13,393	(d) R6年度に本を借りた飯田市民の利用登録者の 飯田市人口に対する登録割合 (d)/(e) 14.2 %

※飯田市人口 94,193 人 (令和7年3月末現在) (e)

① -4 令和6年度中央図書館来館者数

	R6	R5	R4	R3
来館者数(人)	112,368※	116,033	114,653	125,643
開館日数(日)	289	281	290	290

※外壁改修工事でゲートのない通用口からも入館したため計測できなかった期間あり。

① -5 令和6年度分館来館者数

(単位:人)

羽場	丸山	東野	座光寺	松尾	下久堅	上久堅	千代	千栄
2,682	1,413	1,213	1,696	6,251	4,439	1,888	3,264	535
龍江	竜丘	川路	三穂	山本	伊賀良	上村	南信濃	計
1,867	7,253	2,618	2,040	2,093	5,720※	473	2,352	47,797

※伊賀良分館は個人の本を借りなかった来館者数を含まず。

② 令和6年度 予約、レファレンス(調査相談)等

(ア) 予約数

(単位:件)

		中央	駅前	鼎	上郷	分館	R6計	R5	前年比
予約総件数		31,369	3,945	12,698	14,910	5,384	68,306	67,056	101.9%
個人	WEB	21,382	3,544	9,259	9,637	—	43,822	42,224	103.7%
	OPAC	2,269	109	493	1,551	—	4,422	4,003	110.4%
	窓口ほか	7,235	198	2,441	3,172	—	13,046	14,116	92.4%
団体		493	94	505	550	—	1,642	1,314	124.9%

(イ) 飯田駅前図書館予約本ロッカー稼働状況

	受渡し人数	受渡し冊数
R6	1,476 人	2,583 冊
R5	1,253 人	2,272 冊
R4	981 人	1,660 冊

*R4:R4.5/19~R5.3/31

(ウ) 中央館から分館への貸出冊数

(単位:冊)

	羽場	丸山	東野	座光寺	松尾	下久堅	上久堅	千代
R6	678	53	155	98	437	417	424	77
R5	678	57	119	96	336	517	405	39
R4	568	44	198	130	314	745	373	21

	龍江	竜丘	川路	三穂	山本	伊賀良	上村	南信濃	計
R6	306	938	211	469	472	603	0	66	5,404
R5	341	726	157	386	504	460	53	41	4,915
R4	192	757	287	398	479	1,350	11	24	5,891

(エ) レファレンス(調査相談)サービス件数

(単位:件)

	中央	駅前	鼎	上郷	R6計	R5
レファレンス総件数	2,050	15	156	241	2,462	2,593
うち口頭	1,960	15	139	232	2,346	2,488
うち電話・FAX	49	0	17	9	75	71
うちメール・文書	41	0	0	0	41	34

(オ) 相互貸借

(単位:冊)

	中央	鼎	上郷	R6計	R5
貸出冊数	433	2	51	486	492
借受冊数	316	90	66	472	492

(カ)複写サービス

・館内資料

	中央	鼎	上郷	R6 計	R5
件数 (件)	1,093	40	218	1,351	1,488
枚数 (枚)	12,075	113	838	13,026	14,526

・他館資料(複写取り寄せ)

	中央	鼎	上郷	R6 計	R5
件数 (件)	19	1	1	21	16

③ 中央図書館 新聞閲覧システム等の利用

(ア)中央図書館新聞閲覧システム等の利用数

		新聞(現物)閲覧 (人)	新聞閲覧システム 信毎データベース (人)	国会図書館デジタル 化資料送信 (件)
件数	R6年度	180	371	138
	R5年度	419	446	174
	R4年度	564	128	25

*新聞(現物)の閲覧数は職員が提供した数。R5年10月から、利用者が自分で新聞を出して閲覧することを可能にしたため減少している。

(イ)令和6年度デジタル化事業

デジタル化資料	データ搭載内容
飯田文書	飯田町・上飯田村の近世の文書等
郷土AV資料 カセットテープ 20本	「桃太郎を方言で」等

④ ホームページによる情報発信

行事の案内や「よむとす こんなほんいかが」の掲載を中心に情報発信を行った。

(ア)図書館ホームページアクセス数

アクセス数	243,308 件
-------	-----------

※トップページを経由しないアクセスも含む。

(イ)Facebookページアクセス数

アクセス回数	18,186 回	フォロワー数	961 人
--------	----------	--------	-------

⑤南信州図書館ネットワーク

平成 23 年 7 月ネットワーク稼働、平成 26 年 7 月豊丘村加入、平成 29 年 7 月喬木村加入

(ア)南信州図書館ネットワーク内自治体間貸出・借受の状況

		貸出			借受		
		R4 年度	R5 年度	R6 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
飯田市	冊数 (冊)	15,257	14,226	13,155	23,186	22,843	22,801
	割合(%)	34.4	34.4	32.5	52.3	52.3	56.3
松川町	冊数 (冊)	14,917	13,980	13,377	6,925	5,904	5,731
	割合(%)	33.7	33.7	33.0	15.6	15.6	14.2
高森町	冊数 (冊)	6,053	6,325	6,717	8,260	7,864	6,513
	割合(%)	13.7	13.7	16.6	18.7	18.6	16.1
豊丘村	冊数 (冊)	3,329	3,035	2,775	4,521	4,046	3,575
	割合(%)	7.5	7.5	6.9	10.2	10.2	8.8
喬木村	冊数 (冊)	4,744	4,679	4,471	1,408	1,588	1,875
	割合(%)	10.7	10.7	11.0	3.2	3.2	4.6
合計	冊数 (冊)	44,300	42,245	40,495	44,300	42,245	40,495

(イ)各館の蔵書、利用状況

	蔵書冊数 (R7.3.31) (冊)	R6 貸出利用者数 (人)	R6 貸出冊数(冊)	R6 予約数(件)
飯田市:図書館	873,722	160,497	570,835	68,306
松川町	135,087	20,601	108,775	7,459
高森町	94,878 (時の駅含む)	20,435	90,538	8,490
豊丘村	83,284	11,771	53,391	4,340
喬木村	67,124	8,472	41,357	2,566
飯田市:歴研	16,842			
飯田市:美博・柳田	38,017			
飯田市:考古博	9,796			
合計	1,318,750	221,776	864,896	91,161
備考	南信州図書館ネットワークに登録されている蔵書数	飯田市の分館はコンピューターシステムで貸出を行っていないため、分館の利用は含まれていない。		飯田市の予約数は、分館が中央館から取り寄せた数も含む

⑥貸出冊数の推移

(単位:冊)

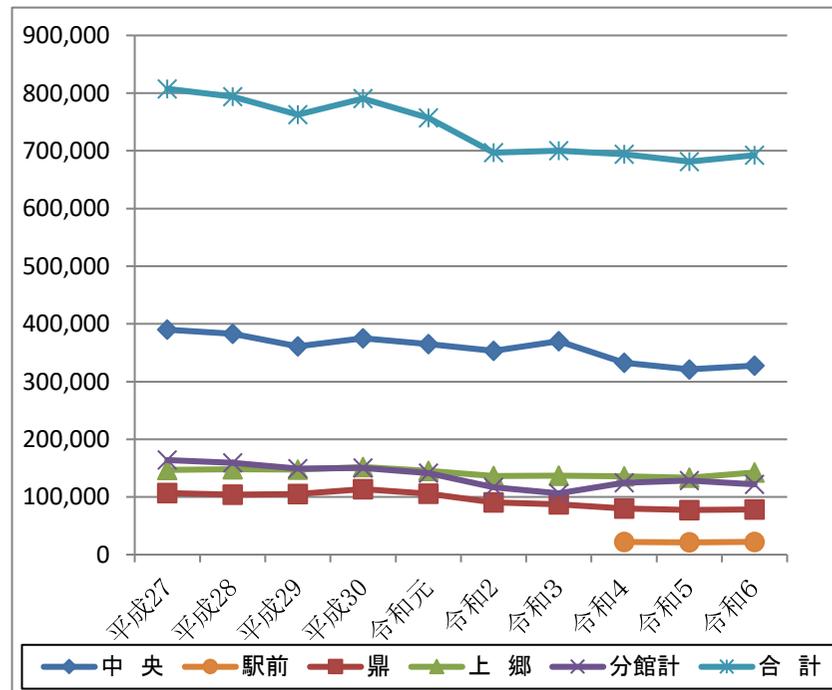
	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	前年比	5年前比
中央	389,974	382,896	361,222	375,041	364,825	353,170	369,821	332,644	321,204	327,658	102.0%	89.8%
鼎	106,470	103,860	105,018	113,535	105,539	90,563	87,307	79,691	77,408	78,347	101.2%	74.2%
上郷	147,133	148,204	147,390	151,881	145,190	136,057	137,104	135,486	133,265	142,658	107.0%	98.3%
駅前								21,834	21,147	22,172	104.8%	—
4館計	643,577	634,960	613,630	640,457	615,554	579,790	594,232	569,655	553,024	570,835	103.2%	92.7%
羽場	8,277	8,802	8,023	7,956	6,710	6,320	5,163	5,870	5,796	5,335	92.0%	79.5%
丸山	2,573	3,103	3,487	4,237	4,172	2,814	2,984	4,093	3,241	3,043	93.9%	72.9%
東野	6,225	6,020	5,745	5,742	5,938	5,206	4,307	4,197	4,376	3,681	84.1%	62.0%
座光寺	4,853	5,434	5,278	5,661	5,223	4,769	4,031	3,833	5,113	4,929	96.4%	94.4%
松尾	19,023	17,832	16,163	15,849	14,684	14,250	13,322	18,045	18,173	15,299	84.2%	104.2%
下久堅	12,756	15,458	13,195	12,110	8,738	7,685	6,200	6,072	7,486	7,890	105.4%	90.3%
上久堅	4,254	4,673	4,741	5,235	5,570	4,041	3,962	3,953	4,509	4,255	94.4%	76.4%
千代	6,881	6,455	6,469	8,434	7,435	6,886	5,255	7,601	8,500	8,243	97.0%	110.9%
龍江	7,572	7,722	8,047	7,570	7,656	6,205	5,926	7,395	7,567	7,504	99.2%	98.0%
竜丘	23,197	20,747	17,180	18,943	17,120	17,006	16,914	21,797	21,398	18,309	85.6%	106.9%
川路	8,068	7,718	7,466	6,560	6,947	5,948	5,009	6,056	5,999	6,638	110.7%	95.6%
三穂	9,972	8,975	8,118	7,889	6,825	4,711	4,497	5,196	4,710	4,756	101.0%	69.7%
山本	11,563	11,165	12,081	11,013	9,768	8,237	7,429	7,463	8,337	7,878	94.5%	80.7%
伊賀良	34,620	31,604	29,656	29,429	31,124	19,546	18,577	20,241	19,856	21,278	107.2%	68.4%
上村	1,781	1,612	1,634	1,389	1,467	1,546	1,195	1,017	1,360	745	54.8%	50.8%
南信濃	2,309	1,923	1,879	1,978	1,948	1,713	1,490	1,595	1,847	1,773	96.0%	91.0%
分館計	163,924	159,243	149,162	149,995	141,325	116,883	106,261	124,424	128,268	121,556	94.8%	86.0%
合計	807,501	794,203	762,792	790,452	756,879	696,673	700,493	694,079	681,292	692,391	101.6%	91.5%

⑦貸出利用者数の推移

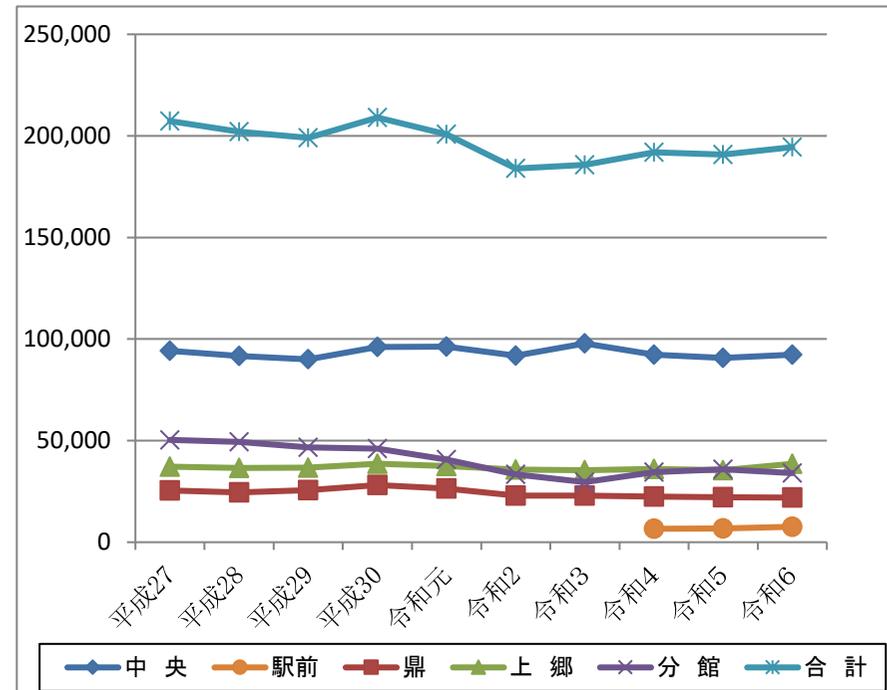
(単位:人)

	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	前年比	5年前比
中央	94,238	91,668	90,001	96,158	96,327	91,888	97,821	92,337	90,688	92,354	101.8%	95.9%
鼎	25,487	24,524	25,684	28,127	26,372	22,901	22,969	22,379	22,089	21,951	99.4%	83.2%
上郷	37,200	36,502	36,623	38,626	37,511	35,722	35,422	35,991	35,430	38,590	108.9%	102.9%
駅前								6,609	6,743	7,602	112.7%	—
分館	50,366	49,411	46,728	46,123	40,615	33,425	29,589	34,557	35,872	33,971	94.7%	83.6%
合計	207,291	202,105	199,036	209,034	200,825	183,936	185,801	191,873	190,822	194,468	101.9%	96.8%

貸出冊数の推移



貸出利用者数の推移



(4) 障がい者・高齢者サービス

① 録音図書利用登録者(個人) (単位:人)

	R6	R5	R4
中央	79	76	70
県	6	6	5

② 録音図書貸出タイトル数 (単位:件)

	R6	R5	R4
中央	1,283	970	1,480
県	270	253	350

※中央：サピエ図書館の休止期間（2/5～2/26）あり

③ 録音図書貸出利用者数 (単位:人)

	R6	R5	R4
中央	620	597	859
県	270	253	350

④ 録音図書相互貸借件数(借受) (単位:件)

	R6	R5	R4
中央	511	421	289
うちサピエ図書館からのダウンロード数	378	350	不明

⑤ 障がい者用資料製作状況

(ア) 令和6年度 録音図書製作数

	CDタイトル数	テープタイトル数	テープ本数
中央	94	0	0

(イ) 令和6年度 録音雑誌・新聞等製作数

	タイトル数	CD枚数	テープ本数
中央	117	312	0
県	48	270	0

(ウ) 令和6年度末 録音図書蔵書数

	CDタイトル数	テープタイトル数	テープ本数
中央	2,127	2,551	22,025

⑥ 対面朗読 54回

⑦ 録音図書用資材の寄贈

12月5日(木)に、毎年寄贈をいただいている飯田ライオンズクラブ様より、今年度で41回目となる資材の寄贈をいただいた。寄贈内容 ポリプロピレン CD ケース 300 枚 テプラカートリッジ 40 個

⑧ 大活字本

	中央	駅前	県	上郷	合計
R6年度 受入冊数	138	0	0	55	193
R6年度末 蔵書冊数	1,361	0	31	1,135	2,527
R6年度 貸出冊数	3,166	9	482	326	3,983

(5) 多文化サービス

①令和6年度 外国語図書 貸出冊数

	英語	中国語	韓国語	ドイツ語	フランス語	ポルトガル語 スペイン語	その他	合計
中央	800	44	8	0	0	0	73	933
駅前	6	4	0	0	0	0	0	10
県	9	0	0	0	0	0	0	9
上郷	217	5	0	0	0	0	0	222
合計	1,032	53	8	0	0	0	73	1,174

②外国語図書 蔵書冊数

		英語	中国語	韓国語	ドイツ語	フランス語	ポルトガル語 スペイン語	その他	合計
R6年度 受入冊数	中央	5	0	0	0	0	0	0	5
	駅前	0	0	0	0	0	0	0	0
	県	0	0	0	0	0	0	0	0
	上郷	19	1	0	0	0	0	0	20
	合計	24	1	0	0	0	0	0	25
R6年度末 蔵書冊数	中央	1,440	1,102	92	13	3	217	27	2,894
	駅前	61	29	4	0	0	3	1	98
	県	0	0	0	0	0	0	0	0
	上郷	1,236	20	9	48	17	28	43	1,401
	合計	2,737	1,151	105	61	20	248	71	4,393

(6) 市町村と県による協働電子図書館「デジとしょ信州」

長野県内の市町村と県が協働で電子書籍を提供する「デジとしょ信州」が、令和4年8月5日からサービスを開始した。メディアドゥによる「Over Drive Japan」の電子書籍を提供している。

飯田市の利用状況

(R4年8月5日～R7年3月31日累計)

利用登録者数	貸出件数
258人	1,193件

(7) 図書館サービス指数

項目		R6 年度	R5 年度	R4 年度	人口 8～10 万規模の市町村平均 (R5 年度)
中央・県・上郷の開館日数 (平均)		283 日	276 日	285 日	平均 (R5 年度)
市民 1 人あたりの蔵書冊数	$\frac{\text{蔵書冊数 (B)}}{\text{人口 (A)}}$	9.27 冊	9.08 冊	8.85 冊	4.06 冊
市民 1 人あたりの年間増加冊数	$\frac{\text{受入冊数 (C)}}{\text{人口 (A)}}$	0.25 冊	0.26 冊	0.34 冊	0.107 冊
市民 1 人あたりの貸出冊数	$\frac{\text{個人貸出冊数 (E)}}{\text{人口 (A)}}$	6.73 冊	6.53 冊	6.64 冊	5.41 冊
市民 1 人あたりの図書購入費	$\frac{\text{図書購入費 (F)}}{\text{人口 (A)}}$	347 円	327 円	323 円	238 円
1 人 1 回あたりの貸出冊数	$\frac{\text{個人貸出冊数 (E)}}{\text{個人利用者数 (H)}}$	3.35 冊	3.35 冊	3.34 冊	
図書の回転率	$\frac{\text{全館総貸出数 (K)}}{\text{蔵書冊数 (B)}}$	79.2%	78.7%	81.2%	
開架率	$\frac{\text{開架図書冊数 (I)}}{\text{蔵書冊数 (B)}}$	55.8%	56.3%	56.3%	
利用登録率	$\frac{\text{個人登録者数 (J)}}{\text{人口 (A)}}$	29.6%	29.4%	32.8%	
職員の司書率	$\frac{\text{司書有資格者数 (M)}}{\text{職員数 (L)}}$	88.9%	81.5%	88.0%	
職員一人あたりの貸出冊数	$\frac{\text{4 館総貸出冊数 (N)}}{\text{職員数 (L) - 育休 2}}$	22,833 冊	20,482 冊	22,786 冊	

※人口 8～10 万規模の市町村平均数値 (R5 年度) :『日本の図書館 2024』(日本図書館協会発行)より

◆ サービス効果

令和 6 年度 購入図書平均単価 (F/D)	×	市民一人あたり 貸出冊数 (E/A)	－	市民一人あたり 図書館費 (G/A)	=	サービス効果
1,652 円	×	6.73 冊	－	3,271 円	=	7,847 円

*この指標は、総供給数から総経費を引き、市民 1 人当たりの図書館サービスを金額で示したもの。

*基礎数値 (令和 7 年 3 月末日現在)

中央・駅前・県・上郷・16 分館含む

A : 人口	94,193	B : 蔵書冊数	873,722	C : 受入冊数	23,830
D : 購入冊数	19,807	E : 個人貸出冊数	633,692	F : 図書購入費	32,711,989
G : 図書館費	308,086,123*	H : 個人利用者数	189,104	I : 開架図書冊数	487,670
J : 個人登録者数	27,849	K : 全館総貸出数	692,391	*F, G は決算額	

中央・駅前・県・上郷 (4 館) のみ

L : 職員数	27	M : 司書有資格者数	24	N : 4 館総貸出冊数	570,835
---------	----	-------------	----	--------------	---------

開館日数 : 中央 289 日 駅前 358 日 県 282 日 上郷 281 日 分館平均 136 日

(8) 令和6年度 貸出ベスト(中央・駅前・鼎・上郷)

①一般書

順位	書名	著者名	貸出数
1	成瀬は天下を取りに行く	宮島 未奈	153
2	クスノキの女神	東野 圭吾	118
3	スピノザの診察室	夏川 草介	111
4	ブラック・ショーマンと覚醒する女たち	東野 圭吾	107
5	あなたが誰かを殺した	東野 圭吾	105
6	成瀬は信じた道っていく	宮島 未奈	99
7	風に立つ	柚月 裕子	87
8	定食屋「雑」	原田 ひ香	86
9	あいにくあんたのためじゃない	柚木 麻子	82
10	変な家[1]	雨穴	77

②郷土資料

順位	書名	著者名	貸出数
1	飯田・上飯田の歴史 上	飯田市歴史研究所	41
2	飯田城ガイドブック 改訂版	飯田市美術館	37
3	飯田城その日その日	青木 隆幸	36
4	水戸義軍と信濃路	小林 効人	29
5	川路村誌		28
6	飯田線に魅せられて	太田 朋子	27

7位以降同数の本が多数あり

③児童書

順位	書名	著者名	貸出数
1	はじめてのキャンプ	林 明子	108
2	番ねずみのヤカちゃん	リチャード・ウィルバー	93
3	おおきなおおきなおいも	赤羽 末吉	77
4	ポケモンをさがせ！ あたらしいぼうけん	姫野 よしかず	69
5	おかしなゆきふしぎなこおり	片平 孝	67
6	みどりいろのたね	たかどの ほうこ	64
7	あおい目のこねこ	エゴン・マチーセン	59
7	がっこうのおぼけずかん	斉藤 洋	59
8	ポケモンをさがせ！プラチナ	柏原 和典	58
9	こだぬきのコロッケ	ななもり さちこ	53

④絵本

順位	書名	著者名	貸出数
1	がたんごとんがたんごとん	安西 水丸	338
2	くだもの	平山 和子	334
3	きゅつきゅつきゅつ	林 明子	288
4	ころころころ	元永 定正	282
5	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん	237
6	どろんこハリー	ジーン・ジオン	232
7	いちご	平山 和子	223
8	がちゃがちゃどんどん	元永 定正	219
9	どうぶつのおかあさん	小森 厚	215
10	おにぎり	平山 英三	213

2 令和6年度 実施事業

(1) 行事、連携事業等（中央・駅前・鼎・上郷）

(ア) 講座・行事・読書活動推進事業等

【一般向け】

		中央		駅前		鼎		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	文学講座	1	56							1	56
②	ビジネス支援講演会	1	36							1	36
③	知って得する図書館を使った情報の探し方講座	1	7							1	7
④	新春おたのしみ本	1	50			1	30	1	30	3	110
⑤	録音図書制作ボランティア初心者講座	7	42							7	42
⑥	文章講座							11	50	11	50
	計	11	185			1	30	12	80	24	301

① 文学講座「源氏物語に親しむ」

日時：令和6年9月22日（日・祝）13:30～15:00 参加者 56名

会場：中央図書館

講師：長沼 万里 氏

NHK大河ドラマにあわせて、「源氏物語」をテーマにした講座を行った。長年地域で「源氏物語」の読書会を指導している長沼万里氏を講師に、「源氏物語」の原文の一部を読んで解説をしていただいた。多くの参加があり、日本を代表する古典文学の世界に親しむ良い機会となった。



文学講座

② ビジネス支援講座「お仕事トークライブ×ラリー

「好き」を仕事に！？ 気になるあのお店のオーナーさんに聞く起業のヒント」

日時：令和7年1月26日（日）14:00～15:30

参加者：36名 会場：中央図書館

ゲスト：ボンドガール 片桐 さと子 氏 mamenoha 飯田 平澤 さおり 氏

起業のきっかけや商品へのこだわり、活用した制度、資料や情報の活用方法についてお話しいただいた。ビジネス支援や講座内容に合った資料を紹介し、図書館の活用を促した。

③ 知って得する図書館を使った情報の探し方講座

日時：令和6年7月28日（日）10:00～11:00

参加：7名

会場：中央図書館

多様な分野の事典類を一括検索できるデータベース「ジャパンナレッジ」を導入し、身近なテーマを題材に使い方や事典類を紹介した。



知って得する図書館を使った情報の探し方講座

⑤ 録音図書製作ボランティア初心者講座

令和6年4月～令和6年12月 受講者数：6名 修了者数：6名

会場：中央図書館 講師：声の輪会員

⑥ 文章講座

第41期 令和6年5月～令和7年3月（全11回）

受講者数：9名 会場：上郷図書館

講師：鎌倉貞男氏（天龍村公民館長、元高森中学校校長）

日本語の特色に触れながら、文章を書くことの基礎を学ぶことを目的とした講座で、文章の書き方についての講義・演習、添削指導等を1年間通して行い、文集作成や南信州新聞に文章を発表した。

【こども向けのおはなし会・お楽しみ会・行事等】

		中央		駅前		県		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	お楽しみ会・おはなし会	94	805			19	117	42	311	155	1,233
②	本の森でとばせ！かみひこうき大きくせん	1	15							1	15
③	こわーいおはなし会	1	55							1	55
④	高校生ボランティアによる工作教室	1	8							1	8
⑤	たねの会 つながるいのちを探ろう！クイズ	1	57			1	22	1	38	3	117
⑥	おはなしぼうけんたい (R6 新規参加者数)	1	215			1	39	1	290	3	544
⑦	おはなしぼうけんたい コロポン(R6 年度分)	1	878			1	348	1	1,308	3	2,534
⑧	雑誌ふろくプレゼント			1	10					1	10
⑨	押し本持って集まろう！（中学生）	1	9							1	9
⑩	中学生本の紹介 POP展							1	—	1	—
計		103	2,153	1	10	22	526	46	1,947	172	4,636

⑤ たねの会 南信州サイエンスクエスト「つながるいのちを探ろう！クイズ」

日時：令和6年7月27日（土）～9月29日（日）

場所：中央・県・上郷図書館

参加者：117名

南信州サイエンスクエストのテーマ「生物多様性」に関連して、図書館の資料を使って回答するクイズを行った。問題に正解したり、生物多様性に関する本を借りて読んだりすると生物のシールをお渡しし、食物連鎖ピラミッドを完成させることで、生命のつながりを感じてもらおう企画とした。

⑥ おはなしぼうけんたい / ⑦ おはなしぼうけんたい「コロポン」

日時：通年 場所：中央・県・上郷図書館

対象：幼児・小学生・中学生

図書館のおすすめブックリストの中からランダムに本のタイトルが出てくる、段ボール製の装置「コロポン」を令和6年3月から継続実施。「ふだん手に取らない本との出会いがあった」の声もあり、おすすめリストの本が借りられ、文字のみの本を読むことや、長い物語に挑戦することにつながった。また、装置作成の参考にした工作の本も貸出につながるなどの反響もあった。

⑨ 冬季ジブンチャレンジ 推し本持って集まろう！

日時：令和7年2月9日（日）13:30～15:00

場所：中央図書館

対象：中学生以上

参加者：9名（中学生1名）

中学生の参加は1名だったが、幅広い年代の方々と本という共通項で話をするのができてよかった。次回開催を希望される声もあった。



冬季ジブンチャレンジ
推し本持って集まろう！

【高校生への読書推進事業】

		日時	会場	参加者数	うち高校生以下の参加者数
①	いま、この本が熱い！	5月24日	飯田駅前	12	6
②	もし司書になって本を並べるとしたら	7月17日	飯田駅前	4	3
③	高校図書委員会交流会 紹介本展示	8月7日	飯田駅前	29	15
④	プロのマンガ家から教わるマンガ教室	10月6日	飯田駅前	14	7
⑤	百人一首にチャレンジ	1月29日	飯田駅前	14	8
⑥	飯田女子高校イチョシ本紹介展示	2～3月	飯田駅前	—	—
	計			73	39

④ プロのマンガ家から教わるマンガ教室

日時：令和6年10月6日（日）13:30～17:00

場所：ムトスぷらざ

対象：中学生以上

参加者：14名（中学生3名、高校生4名、一般7名）

図書館の分類をキャラクター化する企画。

飯田市出身のマンガ家好本拓朗さんを講師に招き、マンガの描き方を教わった。

初めはそれぞれの分類のイメージを膨らませるのが難しそうだったが、本を見たり好本さんにアドバイスをいただいたりしながら全15種類のキャラクターが完成した。マンガの描き方をはじめ、仕事の話など好本さんから様々な話を聞くことができ貴重な機会となった。



プロのマンガ家から教わるマンガ教室

【児童に関する講座・講演会など】

		会場	日時	回数	受講者	のべ参加人数
①	こどもの本の会	上郷図書館	毎月第2木曜日	10	16	94
②	えほんの会	上郷図書館	毎月第3木曜日	8	20	125
③	えほんの会・わらべうた講座	上郷図書館	7月・12月	2	65	65
④	杉山亮氏 ものがたりライブ&講演会	中央図書館		2	111	111
計				22	212	395

①こどもの本の会

日時：5月～3月 毎月第2木曜日 10:15～12:00 受講者：16名 会場：上郷図書館

テキスト：『物語とふしぎ』河合隼雄/著 岩波書店

こどもの心の成長にとって本が果たす役割とは何か、どんな本がいいかを考える講座。テキストやワークショップ、職員による本の紹介や実演などで学びあった。

②えほんの会

日時：5月～3月 毎月第3木曜日 10:30～11:30 受講者：20名 会場：上郷図書館

テキスト：『子どもと絵本を楽しもう！』伊藤明美

（福音館書店 月刊「こどものとも 0.1.2」折り込みふろく 「絵本のたのしみ」より）

親子で絵本を楽しむにはどんな本を読んであげたらいいかを学ぶ講座。乳幼児親子での参加が多く、絵本の読みきかせやわらべうたを楽しむ体験ができた。

③えほんの会わらべうた講座

日時：7月18日、12月19日 10:30～11:30

受講者：（7月）22名、（12月）43名

会場：上郷図書館 講師：中津美奈子さん

えほんの会の特別講座として実施。親子でわらべうたの言葉とリズムを楽しむ時間を持つことで、親子のふれあいを深める支援となった。また、講座（えほんの会）への参加にもつながった。



わらべうた講座

④杉山亮氏 ものがたりライブ&講演会「こどもと物語のいい関係」

日時：令和6年11月9日（土） 場所：中央図書館

対象：（ものがたりライブ）小学生以上（講演会）一般

参加者：（ものがたりライブ）72名（講演会）39名

児童書作家 杉山亮氏を講師として、ものがたりライブ（おはなし会）と講演会を行った。ライブでは親子で創作話の語りを楽しむ姿が見られ、講演会では、こどもが本を楽しむようになる方法や、物語を読むことで得られるものについてお聞きし、こども読書について考える機会となった。

（イ）関係機関・地域との連携

【はじめまして絵本事業（ブックスタート）】（保健課との連携事業）

	回数	対象者（人）	実施者（人）	実施率（%）
7か月児相談	48	587	587	100.0
2歳児相談	45	634	610	96.2

実施会場：上郷保健センター・鼎保健センター・松尾公民館・伊賀良公民館

【おともだち絵本事業（セカンドブック）】

	保育所・認定こども園等 （40園）（人）	保育所等へ通園して いない児童（人）	対象者計 （人）	実施者 （人）	実施率 （%）
4歳児	687	11	698	698	100.0

【こども・親子向け】

	中央		鼎		上郷		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
① 育児サークル・乳幼児学級等	3	39	5	132	17	246	25	417
② 児童館読みきかせ	1	35	1	30			2	65
③ おもしろ科学工房連携企画					2	82	2	82
④ 公民館連携家庭読書推進講座					2	21	2	21
計	4	74	6	162	21	349	31	585

①子育て支援課・つどいの広場「子育て講習会」など

③おもしろ科学工房連携企画

（図書館）「ホバークラフトをつくろう」

日時：6月8日（土）10:30～11:45 会場：上郷図書館 参加者：45名

（かざこし子どもの森公園）「とぶ・飛ぶ・とぶ」

日時：6月23日（日）10:00～12:00、13:00～15:00

会場：かざこし子どもの森公園 参加者：（午前）30名、（午後）7名

「おもしろ科学工房」と統一した科学のテーマを設定し、2つの会場で協働して講座を行った。どちらの会場でも科学実験・本の読みきかせと紹介・貸出を行うことで、こどもの科学に対する関心を広げ、本によって知識を深めることにつながった。また、中央・鼎・上郷図書館は6月を科学月間として、科学の本のテーマ展示や、科学をテーマとしたおはなし会を行った。

④公民館連携家庭読書推進講座

(山本公民館) ファミリー学級

日時：12月1日(日) 10:00～11:00 会場：山本公民館 参加者：9名

(上郷公民館) 俺の父親学級「上郷図書館へいこう」

日時：12月8日(日) 10:00～11:00 会場：上郷図書館 参加者：12名

公民館の乳幼児学級等と連携して父親向けの絵本講座を2地区で開催し、家庭読書の推進や図書館利用推進を行った。普段あまり絵本を読まない親子の参加もあったが、読みきかせや講座をとおして図書館の利用登録や貸出につなげることができた。

【小学校学年別図書リスト「よむリス」による読書推進】(学校図書館との連携)

小学生の自発的な読書習慣の形成を目指し、令和2年度から令和5年度にかけて学校図書館担当者と共同で学年別の読んでほしい図書リストを作成。年度当初に市内全児童に配布し、児童が本を面白いと思うきっかけを作る取組を行った。

また、中央・鼎・上郷と図書分館にも「よむリス」コーナーを開設し、リストの本を紹介している。各小学校図書館においても、コーナーの設置や紹介プレートを作成したり、分館と共同で本を借りる取組を行ったりするなど、リストの活用を図っている。

「よむリス」6年生 →



【飯田市児童・生徒読書調査】

飯田市の児童・生徒の読書状況を把握し、学校図書館と市立図書館の今後の読書活動推進の取組に活かすことを目的に読書調査を行った。

- ・調査時期：令和6年12月9日～令和7年1月17日
 - *令和7年度から令和10年度に継続調査を行う。
- ・調査対象：市内全小中学校の小学生(3～6年生)、中学生(全学年)
- ・回答者数：4,087人(小学生2,298人・中学生1,789人)
- ・調査内容：1. 自発的な読書について 2. 読書習慣について 3. 図書館の利用について 4. 「よむリス」について

【学校・保育所等との連携】

		中央		駅前		鼎		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	幼・保育園 読みきかせ	61	966	-	-	67	1,598	55	1,332	183	3,896
②	小学校 利用体験	14	331	-	-	-	-	106	3,417	120	3,748
③	高校 絵本講座	2	32	-	-	2	24	6	184	10	240
④	びーいんぐとの連携			6	-						
	計	77	1,329	6	-	69	1,622	167	4,933	313	7,884

- ① 殿岡保育園、丸山保育園、ルーテル幼稚園、竜丘保育園、飯田中央保育園 等
- ② 追手町小学校、上郷小学校 等
- ③ 飯田 OIDE 長姫高校3年生、飯田女子高校2・3年生、飯田風越高校3年生、下伊那農業高校2年生
- ④ 飯田市教育支援センター「びーいんぐ」との連携(駅前図書館対応6回)

【職場体験学習、図書館実習受け入れ 等】

*1) 学校数 *2) 人数×日数…のべ人数

		中央			県			上郷			計		
		回数 *1	人数	のべ 数*2									
①	中学	3	5	30	0	0	0	4	8	20	7	13	50
②	高校	2	3	12	0	0	0	0	0	0	2	3	12
③	大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④	一般	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	1	2
⑤	中学キャ リアフェス	—	—	—	—	—	—	2	82	82	2	82	82
	計	5	8	42	0	0	0	7	91	104	12	99	146

* 飯田駅前図書館の実績は中央図書館に含む

【他図書館・図書館協会等との連携】

	開催方法・会場	回数	人数
① 飯田下伊那図書館協会研修会	中央館・オンライン併用	1	47
計		1	47

① 飯田下伊那図書館協会研修会

タイトル：「山の上の火—電子図書館と電子書籍の現状とこどもの読書について」

日時：11月5日（火）10:00～12:00 参加者：47名

講師：高橋 樹一郎 氏(奈良県天理市立図書館長)

場所：中央図書館2階研修室とオンライン（zoom）の併用

飯田下伊那の学校図書館と公共図書館の職員が合同で、こどもの読書と電子図書館の現状について学ぶ講演会を行った。さまざまな事例や考え方を学び、今後のこどもへの読書推進を考える機会となった。



飯田下伊那図書館協会研修会

【大人向け】（関係機関・市民との協働）

	回数	人数
① 図書館カフェ・中央図書館開館110周年企画会議	10	111
② こども読書推進ワークショップ	3	49
③ 県ナゾとき探偵団	4	19
④ 第28回伊那谷地名講座講演会	1	33
⑤ 文章講座同窓会講演会	1	36
⑥ 第29回伊那谷地名講座ワークショップ	1	9
⑦ 読みきかせボランティアの会研修会	1	113
⑧ 読書会交流会『青い壺』読書会	1	9
計	22	379

① 「図書館カフェ」・中央図書館開館 110 周年企画会議

4月～3月 計 10 回 参加者：累計 111 人 会場：中央図書館

令和 7 年に中央図書館が開館 110 周年を迎えるにあたり、月 1 回「図書館カフェ」を開催し、市民の皆さんと一緒に記念事業の企画を考えてきた。8 月には有志の団体「いい図書 110 もりあげ隊」が立ち上がり、図書館と一緒に具体的な記念事業の内容を決定した。

記念事業名：「みんなで作る明日の図書館」

記念事業内容：中央図書館のあゆみ展

講演会とパネルディスカッション「図書館の明日を語る会」

図書館 PR 動画制作・上映

ミニ企画を集めた「としょかんマルシェ」

「よむとす本の紹介」の市民募集・公開

② こども読書推進ワークショップ「よむとす*こども読書『読書っていいな』Project」

日時：①7 月 13 日（土）②10 月 19 日（土）③2 月 1 日（土） 10:30～12:00

内容：①こどもの読書の現状や課題を知り、何ができるかを考える

②本を楽しいと思うのはどんな時・どんな本を考え、どうしたらこどもが本を楽しいと思うか、そのために何ができるかを考える

③耳で聞くおはなしと絵本を見ながら読むことの違いや、こどもの言葉の習得について学び、絵本から字だけの本の自発的な読書へと進むためにどんな働きかけができるかを考える

会場：上郷図書館 参加者：①23 名 ②14 名 ③12 名

共催：子どもの本研究会

子どもの本研究会と共催でこどもの読書について考えるワークショップを行った。毎回テーマに沿ったグループワークを行い、こどもが本の世界を楽しむために大人は何ができるかを、市民や学校図書館司書、公共図書館司書等と一緒に考える機会とした。

③ 鼎ナゾとき探偵団

7 月～11 月 参加者：6 名

鼎中学校の生徒と鼎地区の大人と一緒に郷土資料を調べて地域を学ぶ講座を鼎公民館と連携して行った。中学生から出された「鞍骨古墳には誰が埋葬されているのか」「鼎はいつから 10 地区になったのか」という 2 つのナゾを、中学生 4 人大人 2 人の探偵団員が、本で調べたり現地へ行ったりして調査し、結果をまとめた。ナゾをまとめた模造紙は鼎地区の文化祭で展示した後、鼎図書館、鼎中学校で巡回展示を行った。世代を越えた学習交流となっている。



鼎ナゾとき探偵団 現地調査

④ 第28回伊那谷地名講座講演会

日時：8月25日（日）13:30～15:00 会場：中央図書館 参加者：33名

講師：前澤 健 氏（飯田市歴史研究所）

テーマ：「小笠原氏と伊豆木の地名」

共催：伊那谷地名研究会

旧小笠原家書院400周年祭に関連し、伊豆木小笠原氏初代長巨の知行割（大名・旗本・家臣などに割り付けて与える土地）から見る伊豆木の地名などから当時の社会を考えるお話だった。三穂の小字がわかる資料も展示した。特に三穂地区の方が熱心にお話を聞いたり資料を見たりする姿が見られた。

⑤ 文章講座同窓会講演会「私の文章修行2～詩作を通して」

日時：9月28日（土）13:30～15:00 会場：上郷図書館 参加者：36人

講師：北沢彰利氏（児童文学作家）

共催：文章講座同窓会

作家の北沢彰利氏から、なぜ書くことによる表現をえらんだのか、創作文学と詩を書くことの違い等をお話いただいた。会員以外の参加者もあり、書くことのよさの再認識となった。

⑥ 第29回伊那谷地名講座ワークショップ

日時：9月29日（日）13:30～15:30 会場：中央図書館

参加者：調査者5人 サポート4人 計9人

共催：伊那谷地名研究会

伊那谷地名研究会から地名の調べ方を教えていただき、参加者が調べたい小字を地名辞典や小字図などを使って調べた。地名に興味を持った参加者と伊那谷地名研究会をつなぐことができた。

⑦ 読みきかせボランティアの会研修会

日時：10月25日（金）19:00～20:30／26日（土）10:15～11:45

会場：上郷図書館

講師：張替恵子氏（東京子ども図書館理事長）、

鈴木晴子氏（東京子ども図書館司書）

参加者：（25日）63人、（26日）50人、計113人

※公益財団法人伊藤忠記念財団助成事業

読みきかせボランティアとして子ども達にお話や本を手渡していく心構えや、選書、実践のためのアドバイス等を、実演を交えながらご教授いただいた。また、現代の生活から切り離せない電子メディアと子どもの関係にも触れて、多様化する現代における読みきかせの意義を伝える機会となった。



読みきかせボランティアの会研修会

⑧ 読書会交流会『青い壺』読書会

日時：2月23日（日・祝）13:30～15:00 会場：中央図書館 参加者：9名

共催：読書会交流会実行委員会

読書会有志と実行委員会形式で、読書会交流会を実施した。内容は、読書会に関心がある人たちに向けて、読書会を体験してもらうことを主な目的に、有吉佐和子の『青い壺』をテキストにした読書会を行った。読書会に参加経験のある若い世代の参加があり、話題のロングセラーについて感想を語り合い、交流する機会となった。

(ウ) 関係機関・地域への協力（依頼があつておこなったもの）

		中央		県		上郷		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
①	いきいき教室など	0	0	2	18	5	53	7	71
②	読みきかせボランティア講座	1	11	—	—	—	—	1	11
③	いいだエフエム行事案内	7	—	—	—	—	—	7	—
④	LYL 運動 100 周年記念集会	1	90					1	90
⑤	飯田短期大学 語り講座	—	—	—	—	1	41	1	41
⑥	エコハウス環境おはなし会	2	41					2	41
⑦	りんご並木特別おはなし会	3	39					3	39
⑧	羽場の昔を学ぶ会 紙芝居講座					1	13	1	13
	計	14	181	2	18	7	107	23	306

(エ) 「よむとす～こんな本いかが～」の掲載 令和6年度 24件 （月2回の更新）

図書館職員による、図書館所蔵のおすすめ本をホームページでの紹介と併せ地元新聞へも掲載し、情報発信を行っている。毎回楽しみにしていると話してくださる方もいる。

- ・ひとつの窓から
- ・香りの声を聴く
- ・こどものころ図書館で
- ・生き物から見る人の歴史
- ・杉山亮の物語の世界へ
- ・家のはなし 等

(オ) テーマ本の展示

各館の館内数か所にて、テーマを決めて本を集め展示、おおよそ1か月ごとに展示替えしている。

	件数	内 容
中央	93	・焼肉の街飯田読んで食べて楽しもう！ ・旧小笠原家書院 400 年記念 ・もしあなたが総理大臣だったら 等 ・富岡鉄斎没後 100 年 ・里山資源で地域活性化
駅前	35	・入る？入らない？部活 ・いま、この本が熱いで紹介された本 ・コミュニケーション力アップ 等 ・「マンガ教室」実施報告 ・趣味、映画鑑賞
県	36	・新生活応援特集 ・おいしい絵本 等 ・歴史時代小説 ・冬支度
上郷	27	・追悼 北原志乃さん ・自分にプラスアルファ！ 等 ・生物多様性 ・音と言葉
計	191	

- ・歴史研究所の地域史研究集会「恒川官衙遺跡」関連展示（中央・上郷図書館）
- ・保健課と連携企画展示（中央図書館）

(カ) 関係機関講座等での利用PR、図書展示、リスト配布、出張貸出 等 (回数)

	利用PR	本の展示・紹介	図書リスト配布	出張貸出			
				回数	新規登録者数	貸出利用者数	貸出冊数
飯田市民大学講座	2	3	1	—	—	—	—
いいだ創業塾	2	4	2	—	—	—	—
館外ビジネス関連講座	8	5	4	—	—	—	—
ムトスぷらざ開催講座	0	12	0	—	—	—	—
ゼロからはじめる古文書(美術博物館)	0	2	2				
つどいのひろば等、児童関連施設(15回)	15	15	15	1	2	7	56
計	27	41	24	1	2	7	56

(キ) 図書館ボランティア

活動内容	中央			駅前			県			上郷			合計		
	件数	登録者数	延べ人数												
録音図書作成	1	50	—	—	—	—	1	7	—	—	—	—	2	57	—
本の修理、装備 書架整理 など	2	2	23	—	—	—	—	—	—	2	9	43	4	11	66
イベント開催	1	1	3										1	1	3
環境整備	2	2	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	3
合計	6	55	29	—	—	—	1	7	—	2	9	43	9	71	72

(2) 行事、連携事業等（分館）

分館	事業名	参加人数(人)	他機関との連携
羽 場	いいものつくろう（コットンボール）	18	
	寺子屋（風車）	61	○
	チャレンジ月間（お月見パズル）	46	
	文化祭（古本市、日曜開館）	100	○
	いいものつくろう（ダンボールゴマ）	19	
	寺子屋（くるくるレインボーづくり）	49	○
丸 山	七夕イベント	15	○
	夏休みこども寺子屋教室	70	○
	春休みこども寺子屋教室	45	○
東 野	春のお楽しみ会	60	○
	七夕会	20	
	秋のお楽しみ会	22	
	クリスマス会	25	
	お正月行事（公民館）	32	○
座光寺	夏のおたのしみ会☒	16	
	冬のおたのしみ会	15	
	クリスマスイベント	多数	
	文化祭（古本市・特別開館）	多数	○
松 尾	子ども読書の日	16	
	夏のおたのしみ会	50	○
	夏休みこどもの居場所づくり	50	○
	冬のおたのしみ会	40	○
	公民館文化祭 古本市	400	○
	春休みこどもの居場所づくり	43	○
下久堅	七夕のお楽しみ会	106	○
	クリスマス会	85	○
	文化祭	30	○
上久堅	夏のお楽しみ人形劇バスツアー	28	○
	おはなし会、ストロービーズブレスレットづくり	14	
	文化祭・古本市	100	○
	冬のお楽しみ会（ジャンボすごろく）	18	

千代	千栄：おはなし会（こどもの読書週間）	18	
	千代：おはなし会（こどもの読書週間）	19	○
	千代：7月 お楽しみ会	37	
	除籍本の配布（公民館入り口に常設）	—	○
	小学生へお誕生日本 贈呈(千代36、千栄23)	59	○
	人形劇フェスタ観劇バスツアー	35	○
	お楽しみ会（クリスマス会） ※千代41	41	
	文化祭 古本市	—	○
龍江	お話の会	19	○
	作るお楽しみ会	15	○
	人形劇フェスタバスツアー	19	○
	クリスマス会	15	○
	かるた会	18	○
	春のお楽しみ会	27	○
竜丘	夏のおたのしみ会	25	
	文化祭読みきかせ	16	
	クリスマス会	22	
川路	おはなしぼうけんたい	39	
	おはなしぼうけんたい100冊（達成者表彰式）	13	
	折り紙、工作の本を借りて「おりがみをゲット」	29	
	よむリス、昔話を借りて「ラムネジュースをゲット」	30	
	電車に乗って人形劇を観に行こう	27	○
	図書館に寄って、ハロウィーンパレードへ行こう	96	○
	川路地区文化祭、古本市	参加者多数	○
	カルタ会	26	○
よむリスじゃんけん	79	○	
三穂	人形劇フェスタバスツアー	28	○
	三穂地区夏祭り	50	○
	文化の日に三穂の文化に触れよう	20	○
	クリスマス会とお正月飾り作り	30	○
	文化祭 古本市	50	○
山本	子ども読書の日（ビンゴ）	32	○
	お楽しみ会（七夕飾り）	25	○
	クリスマス飾り作り・読みきかせ	49	
	新年お年玉・くじ	110	

伊賀良	第1回お楽しみ会	38	
	子ども読書の日に因んだおはなし会	16	
	公民館主催 寺子屋出張図書館	179	○
	公民館主催 環境わくわく体験講座での一研究関係図書 の展示・紹介	16	○
	伊賀良児童クラブへの出前おはなし会	55	○
	伊賀良地区文化祭	790	○
	公民館主催寺子屋出張図書館	273	○
	第2回秋のお楽しみ会	28	
	ふるさと伊賀良 原田泰治文庫特別企画	40	
上 村	お楽しみ会（6月）	25	○
	クリスマス会（12月）	21	
	お楽しみ会（3月）	39	○
南信濃	こどもの読書週間読みきかせ（4～5月）	47	
	お楽しみ会（6月）	17	○
	夏休みよむリスビンゴ（8月）	3	
参加者計：		4,298	



(3) 令和6年度 主な行事等

	中央図書館	飯田駅前図書館	県図書館
4月	声の輪総会(4/24)		県声のボランティア新年度総会(4/24)
5月	LYL運動100周年記念集会(5/19)90人 還元図書市(5/31~6/4)	いま、この本が熱い！(5/24)12人	
6月	声の輪 松本市「ひびきの会」交流会(6/5) 第1回図書協議会(6/18) 第41回手づくり絵本巡回展(6/21~23)		県声のボランティア交流会(6/26)
7月	声の輪 利用者交流会(7/20) 本の森でとばせ！かみひこうき大きくせん(7/27)15人 たねの会「つながるいのちを探ろう！クイズ(7/27~9/29) 知って得する図書館を使った情報の探し方講座(7/28)7人	もし、司書になって本を並べるとしたら…？(7/17)4人	県ナゾとき探偵団結団式(7/24)6人 たねの会「つながるいのちを探ろう！クイズ(7/27~9/29) 県ナゾとき探偵団資料調査(7/31)6人
8月	こわ〜いおはなし会(8/8)55人 高校生ボランティアによる工作教室(8/17)8人 伊那谷地名講座講演会(8/25)33人	高校図書委員会交流会(8/7)29人	県児童センターおはなし会(8/9)30人 県声のボランティア自己研修会(8/30)
9月	文学講座(9/22)56人 伊那谷地名講座ワークショップ(9/29)9人		
10月		プロのマンガ家から教わるマンガ教室(10/6)14人	県ナゾとき探偵団現地調査(10/12)4人 県ナゾとき探偵団まとめ(10/26)3人
11月	飯田下伊那図書館協会研修会(11/5) 杉山亮氏ものがたりライブ&講演会(11/9) 第2回図書協議会(11/14)		県ナゾとき探偵団 県文化祭展示発表(11/2~3) 以降巡回展示 県図書館(〜12月)、県中学校(1~2月)
12月			
1月	新春おたのしみ本(1/5) 50包 ビジネス支援講座「お仕事トークライブ×ラリー」(1/26)	百人一首にチャレンジ(1/29)14人	新春おたのしみ本(1/5~) 30包 県声のボランティア自己研修会(1/17)
2月	蔵書点検臨時休館(2/4~7) 冬季ジブンチャレンジ 押し本持って集まろう(2/9)9人 第3回図書協議会(2/14) 声の輪研修会 安田知博氏(2/25,26) 飯田下伊那図書館協会支部会(2/26)	蔵書点検臨時休館(2/13)	蔵書点検臨時休館(2/14)
3月	ビジネス支援研修会(3/8)20人		県声のボランティア年度末総会(3/12)
定例行事	<ul style="list-style-type: none"> おはなし会(毎週土曜 対象別に2回) 7ヶ月相談でのはじめまして絵本配布(伊賀良,松尾ブロック) 2歳児相談での絵本の話(伊賀良,松尾ブロック) 声の輪例会(年12回) 録音図書製作ボランティア講座(月1回) 子どもの本研究会(年11回) 4市町村間ネットワーク会議 4市町村間拡大ネットワーク会議(年1回) 図書館カフェ(110周年記念事業企画会議)(年10回) デジとしよ信州運営委員会(月1回) 	<ul style="list-style-type: none"> ふらっと会議(毎月1回) 創発会議(年2回) テーマ本の設置(随時) 	<ul style="list-style-type: none"> 7カ月相談でのはじめまして絵本配布(県ブロック) 2歳児相談での絵本の話(県ブロック) 保育園おはなし会 県あかり保育園(年50回)・ 県みつば保育園(年11回) 明星保育園(年5回) ピバ・チャイルド(年1回) 乳幼児学級等おはなし会(年5回) 『としよかんの窓』(年1回発行)

上郷図書館	分館	職員研修等	
	第1回分館長主事会(4/23)		4月
講座「こどもの本の会」開始(5/9) 第40期文章講座開講(5/18) 講座「えほんの会」開始(5/16) 読みきかせボランティア代表者会(5/17)		・長野県公共図書館長会議(5/31)2人	5月
おもしろ科学工場の科学教室(6/8) おもしろ科学工房特別講座(6/23)	三穂分館(6/13)、山本分館蔵書点検(6/27)	・図書館司書専門講座1人 ・下伊那教育会学校図書館委員会図書館関係職員研修会(6/14)2人	6月
こども読書推進ワークショップ①(7/13) えほんの会「わらべうたの会」(7/18) たねの会「つながるいのちを探ろう!クイズ」(7/27~9/29)	分館研修会(7/12)58人	・公共図書館初任職員研修会レファレンス実習(7/2)岡谷市3人	7月
		夏の図書館研修会(8/2)2人	8月
文章講座同窓会講演会(9/28)	遠山地区分館研修会(9/13)6人 上村分館、南信濃分館蔵書点検(9/26)	子どもの本研究会視察研修(9/13)2人	9月
こども読書推進ワークショップ②(10/19) 読みきかせボランティアの会研修会(10/25.26)	第2回分館長主事会(10/29)	・音訳ボランティアセミナー(10/4)1人 ・長野県図書館大会須坂市(10/12)3人	10月
文章講座館外講座(11/17)		・全国公共図書館研究集会(11/11)オンライン2人 ・長野県図書館協会絵本の読み聞かせ講座(11/15)2人 ・長野県公共図書館長研修会オンライン(11/22)1人	11月
公民館連携パパ講座(山本12/1、上郷12/8) えほんの会「わらべうたの会」(12/19)			12月
新春おたのしみ本(1/5~) 30包		長野県図書館協会ステップアップ研修デジタルアーカイブ研修(1/23)2人	1月
こども読書推進ワークショップ③(2/1) 読みきかせボランティア代表者会(2/14) 蔵書点検臨時休館(2/12・13)		ビジネス・ライブラリアン講習会1人	2月
			3月
<ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会(毎週水曜) ・こどもの本の会(年10回) ・えほんの会(年10回) ・7ヶ月相談ではじめまして絵本配布(上郷ブロック) ・2歳児相談での絵本の話(上郷ブロック) ・保育園おはなし会 上郷なかよし保育園、上郷西保育園等 ・育児サークル等お話し会 ・文章講座(年11回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各分館係会(随時) ・各分館おたのしみ会(随時) ・分館だよりの発行(随時) ・公民館との共催行事(随時) ・公民館地区文化祭参加 ・公民館乳幼児学級 ・保育園・小学校おはなし会 	定例行事	

資料編



こども読書推進講演会
「杉山亮氏 ものがたりライブ」
R6. 11. 9

1 沿革

(1) 中央図書館

- ・明治 34 年 飯田小学校内に飯田文庫設立を提唱。
旧飯田藩主堀家の蔵書を購入。
- ・大正 4 年 11 月 10 日 公立図書館となる。(町立)
- ・昭和 6 年 7 月 1 日 飯田連隊区司令部の建物に移る。
- ・昭和 12 年 4 月 1 日 飯田町・上飯田町合併により市立図書館となる。
- ・昭和 13 年 書庫新築。
- ・昭和 13 年 2 月 11 日 長野県知事より表彰される。(館の運営宜しきを得、逐年成績みるものあり云々)
- ・昭和 23 年 6 月 附設公民館増築。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 近隣 7 か村と合併し、当館が本館となり、旧 7 か村の地区に分館を置く。
- ・昭和 36 年 3 月 31 日 川路村合併。川路分館を加え 8 分館となる。
- ・昭和 38 年 4 月 1 日 飯田市中央公民館内に分室を設ける。
- ・昭和 39 年 3 月 31 日 龍江村・千代村・上久堅村合併。龍江・千代・上久堅を加え 11 分館となる。
- ・昭和 42 年 11 月 1 日 羽場地区に羽場分室を設ける。
- ・昭和 43 年 4 月 1 日 羽場分室を分館にし、中央・第一・第二公会堂の 3 か所で貸出をする。(12 分館となる)
- ・昭和 45 年 4 月 1 日 飯田市中央公民館内の分室を廃止する。
- ・昭和 46 年 4 月 1 日 丸山分室を分館にし、飯田農協・滝ノ沢集会所の 2 か所で貸出をする。(13 分館となる)
- ・昭和 47 年 地域文庫連絡会発足。
- ・昭和 48 年 6 月 1 日 丸山分館が飯田農協で貸出をしていたが、これを廃し丸山連合自治会集会所(丸山 8 区旧消防署分署跡)で貸出することになる。
- ・昭和 49 年 2 月 27 日 児童室・婦人文庫室・会議室(新館)竣工。
- ・昭和 53 年度 モデル分館事業として「児童向け土曜貸出」を、下久堅(5月)、松尾(7月)、龍江(1月)の 3 館が実施。
- ・昭和 54 年度 土曜貸出を羽場・千代・伊賀良分館が実施、計 6 館となる。
- ・昭和 54 年 4 月 羽場分館(公民館)完成。
- ・昭和 54 年 10 月 28 日 全面改築移転のため閉館となる。
- ・昭和 55 年 1 月 8 日 飯田文化会館で仮開館開始。
- ・昭和 55 年 1 月 飯田市公民館図書室で土曜貸出を始める。(橋南地域へのサービスのため)
- ・昭和 55 年 3 月 18 日 旧図書館を取り壊す。
- ・昭和 55 年 4 月 丸山分館(公民館)完成。
- ・昭和 56 年 3 月 飯田市公民館図書室での土曜貸出をやめる。
- ・昭和 56 年 5 月 15 日 市立飯田図書館改築完了。
- ・昭和 56 年 7 月 3 日 市立飯田図書館改築完了竣工式。
- ・昭和 56 年 7 月 5 日 市立飯田図書館新館開館。
- ・昭和 56 年 10 月 日夏記念館蔵書、図書館へ移管。
- ・昭和 56 年 12 月 文章講座開講。
- ・昭和 56 年 保健課と連携し、7 か月乳児相談時に絵本の読みきかせの話が始める。
- ・昭和 57 年度 座光寺・竜丘・川路・山本土曜貸出実施。
- ・昭和 58 年 4 月 録音図書(カセットテープ)の貸出開始。
- ・昭和 59 年 4 月 千栄で土曜貸出実施。
- ・昭和 59 年 12 月 1 日 鼎町合併、飯田市立鼎分館となる。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 東野分館(公民館)完成。
- ・昭和 60 年 6 月 1 日 東野分館開館、土曜貸出実施。

- ・平成 3 年 6 月 15 日 本館、ヤングアダルトコーナー開設。
- ・平成 5 年 7 月 1 日 上郷町合併、飯田市立上郷図書館となる。
合併により、市立飯田図書館を飯田市立中央図書館と改称。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。(NEC : LiCS-N)
- ・平成 10 年 3 月 31 日 「飯田市立中央図書館漢籍目録」刊行される。
- 3 月 除籍図書の市民還元を行う。
- ・平成 12 年 8 月 「かこさとしの世界」展 開催される。
- 10 月 外国語図書コーナーを設置し多文化サービス開始。
- ・平成 13 年 2 月 空調施設改修工事着工。同 6 月稼働 (繰越明許事業)
- ・平成 13 年 11 月 「よむとす in いいだ」事業及び「はじめまして絵本」事業による
7 か月乳児健診時の絵本プレゼント開始。
- ・平成 15 年 6 月 かこさとし作『だるまちゃん・りんごんちゃん』出版される。
- ・平成 16 年 7 月 22 日 コンピュータシステム更新、稼働。(NEC : LiCS-RⅢ)
図書館ホームページ開設、インターネット蔵書検索開始。
- ・平成 16 年 9 月 インターネットによる予約受付開始。
- ・平成 17 年 10 月 上村・南信濃村合併、上村分館・南信濃分館となる。
- ・平成 17 年 堀家所蔵古書等特殊コレクションと雑誌「伊那」論文検索をホームページ上に公開。
- ・平成 18 年 4 月 20 日 伊賀良学習交流センター竣工、同施設内に伊賀良分館を移転。
- ・平成 18 年 4 月 29 日 中央図書館で祝日開館を本格実施。
- ・平成 18 年 8 月 25 日 ビジネス支援開始。
- ・平成 19 年 1 月 夜間開館試行。
- ・平成 19 年 3 月 10 日 市岡文書及び古書・飯田文書・村沢資料目録を Web 上公開。
- ・平成 19 年 5 月 繰り下げ開館試行。
- ・平成 19 年 9 月 毎週木曜日繰り下げ開館 12:00~20:00 開館実施。
- ・平成 20 年 4 月 毎週木曜日 10:00~20:00 開館実施。
- ・平成 22 年 12 月 27 日 図書館ネットワークに関する定住自立圏形成の追加協定を松川町・高森町と締結。
- ・平成 23 年 3 月 耐震改修工事竣工 (休館 10 月 18 日~11 月末)。
- ・平成 23 年 7 月 1 日 コンピュータシステム更新、稼働。(NEC : LiCS-Re)
南信州図書館ネットワークを松川町図書館・高森町立図書館と運用開始。
- ・平成 24 年 3 月 16 分館の蔵書データ化を 22 年度と 23 年度 2 か年で実施。
中央図書館に地名コーナー設置
- ・平成 24 年 9 月 16 分館にインターネット用パソコン配置。
- ・平成 24 年 10 月 16 分館の蔵書データをインターネットで公開、同時に分館からの
インターネット予約開始。
- ・平成 25 年 7 月 1 日 美術博物館、歴史研究所の蔵書データをインターネットで公開。
- ・平成 26 年 2 月 1 日 国立国会図書館「図書館向けデジタル資料送信サービス」による閲覧開始。
- ・平成 26 年 7 月 1 日 南信州図書館ネットワークに豊丘村図書館が参加し、4 市町村での運用が始まる。
- ・平成 27 年 4 月 サピエ図書館へ会員登録
- ・平成 28 年 Facebook で情報発信を始める。
- ・平成 29 年 7 月 1 日 南信州図書館ネットワークのシステムを更新、稼働 (NEC : LiCS-Re2)。南信州図書館ネットワークに喬木村(椋鳩十記念図書館)が参加。あわせて図書館のホームページをリニューアルし、地域資料や子ども読書のページでの情報発信を始めた。
- ・令和 3 年 7 月 1 日 開館時間を午前 9 時 30 分に変更。
- ・令和 4 年 5 月 19 日 ムトスぷらざ 3 階に中央図書館飯田駅前分室「飯田駅前図書館」を開設。

- ・令和 4 年 12 月
- ・令和 5 年 10 月

国立国会図書館レファレンス協同データベース参加
南信州図書館ネットワークのシステムを更新、稼働(NEC:LiCS-Re
3)。あわせて図書館のホームページをリニューアルした。

(2) 地域館

① 県図書館

- ・明治 43 年 12 月 7 日 開庫式を行い、青年会が管理、運営を行う。
- ・大正 12 年 7 月 26 日 県より私立図書館として認可される。
- ・昭和 25 年 7 月 公民館図書部として運営される。
- ・昭和 35 年 1 月 旧自治警察署跡へ移転して独自運営の図書館となる(県商工会と同居)。
- ・昭和 38 年 4 月 1 日 司書 1 名を配置して昼間開館を行う。
- ・昭和 54 年 9 月 27 日 条例が制定され、県町立県図書館となる。
- ・昭和 54 年 10 月 27 日 旧自治警察署跡を図書館のみに改築(中平の県図書館)。
- ・昭和 59 年 児童閲覧室のちの郷土資料室を増築
- ・昭和 59 年 12 月 1 日 飯田市と合併、飯田市立県分館となる。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 職員 2 名と土・日パート職員を配置して本館と同じ運営を行う。
- ・平成 5 年 7 月 1 日 上郷町との合併により地域館になり、飯田市立県図書館となる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。
- ・平成 11 年 12 月 21 日 共生のまち推進事業実施(障害者対応施設整備)。
- ・令和 3 年 3 月 4 日 中平の県図書館最終開館。
- ・令和 3 年 3 月 14 日 施設の安全対策のため、県自治振興センター 3 階へ移転。

② 上郷図書館

- ・大正 11 年 4 月 1 日 上郷青年会は上郷文庫設置を決定。
- ・大正 12 年 10 月 10 日 上郷青年会は小学校の一室を借りて上郷文庫を開館。
- ・昭和 2 年 7 月 18 日 文庫を小学校より信用組合に移転。蔵書 675 冊。
- ・昭和 10 年 11 月 22 日 図書館経営と山林経営の協力が認められ、上郷青年会は文部大臣表彰を受ける。
- ・昭和 11 年 7 月 21 日 下黒田に独立図書館建設、開館式。
- ・昭和 15 年 2 月 11 日 優良図書館として県知事表彰。
- ・昭和 16 年 7 月 12 日 上郷青年会図書館を村立上郷図書館へ移管式。
- ・昭和 21 年 7 月 1 日 図書館の一部を改装、国保直営の上郷診療所を併設。
- ・昭和 25 年 9 月 1 日 診療所は高松病院(現ゆうゆう)の位置に移転。
- ・昭和 31 年 7 月 1 日 図書館へ専任職員を置く。
- ・昭和 37 年 1 月 6 日 全日開館を開始、土・日を除き午前 10 時から午後 5 時まで。専任職員を 1 名増員。
- ・昭和 39 年 11 月 1 日 上郷村民会館落成にて図書館移転、一階の 3 室を占める。旧図書館は公民館下南分館として払い下げる。
- ・昭和 42 年 4 月 1 日 専任図書館長を置く。夜間開館の係として青年会員の奉仕を受ける。
- ・昭和 58 年 10 月 是枝英子著『知恵の樹を育てる-信州上郷図書館物語-』出版される。
- ・昭和 60 年 4 月 28 日 現図書館開館式。5 月 2 日竣工式。総経費 2 億 7 千万円。(敷地費含む)
- ・平成 5 年 7 月 1 日 飯田市と合併。飯田市立上郷図書館となる。
- ・平成 9 年 2 月 25 日 コンピュータシステム稼働による貸出はじまる。

(3) 分館

① 座光寺分館

- ・明治 36 年 4 月 23 日 青年団は文庫創立資金を村内より募り、文庫規則をつくる。
- ・明治 36 年 10 月 1 日 文庫を「座光寺文庫」と命名し小学校に設置。開庫式を開く。

- ・明治 37 年 10 月 10 日 「座光寺文庫」を「麻績文庫」と改名。
- ・大正 3 年 巡回文庫開設。
- ・大正 14 年 明治 27 年創立の「女子同窓会文庫」と合併する。
- ・昭和 8 年 11 月 4 日 「麻績文庫」規則を改正する。
- ・昭和 14 年 1 月 30 日 社会情勢に対処し、読書機関の重要性を認め、青年団に図書部を新設し、文庫を改革し、文庫の整理をする。
- ・昭和 14 年 3 月 11 日 国立図書館長・松本喜一氏視察する。
- ・昭和 14 年 3 月 19 日 県立図書館長・乙部泉三郎氏を招き文庫の経営及び製本法の指導を受ける。
- ・昭和 25 年 「麻績文庫」を「座光寺図書館」と改名する。
北部地区 5 か村（座光寺・上郷・市田・山吹・大島）にて図書館協会をつくる。
- ・昭和 31 年 青年団は図書館財産を村当局に寄付し、公民館図書部として運営する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により市立飯田図書館座光寺分館となる。
- ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 60 年 4 月 1 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。

② 松尾分館

- ・大正 12 年 12 月 皇太子成婚記念事業として、従来の青年文庫・児童文庫を統一して村立図書館の設立を計画し、村費 300 円を計上する。
- ・大正 13 年 1 月 26 日 「村立松尾図書館」開館式を行う。書籍数は児童文庫 671 冊、普通文庫 575 冊。以来館長には村長、副館長には小学校長、事務員には小学校教員があたり、図書館は小学校の建物の中にあり、学校にて運営する。
- ・昭和 21 年 図書館を公民館付属建物に移し、青年会が運営する。
- ・昭和 23 年 4 月 図書館が公民館に所属し、公民館図書部にて運営する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館松尾分館となる。
- ・昭和 53 年 7 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 2 年 4 月 14 日 公民館の新築に伴い同館内に分館を併設し毎週土曜日、水曜日、第 2・第 4 日曜日に開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。

③ 下久堅分館

- ・大正 13 年 4 月 下久堅巡回文庫として発足。
- ・昭和 4 年 当時の青年会が中心となって、小学校内に村立図書館を設立。
- ・昭和 12 年 村役場へ移転。
- ・昭和 16 年 小学校へ移転。
- ・昭和 23 年 下久堅公民館設立と同時に公民館図書部へ移管。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館下久堅分館となる。
- ・昭和 44 年 2 月 20 日 新館落成。(公民館内に併設)開館。
- ・昭和 53 年 4 月 15 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・昭和 53 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。
- ・平成 26 年 12 月 23 日 公民館の移転改築に伴い、同建物内に併設し開館する。

④ 上久堅分館

- ・昭和 25 年 4 月 1 日 上久堅公民館が設置されると、図書部として発足する。青年団の文化部が管理する。
- ・昭和 32 年 4 月 1 日 公民館図書部が管理する。
- ・昭和 39 年 3 月 30 日 上久堅村は飯田市に合併し、飯田市立図書館上久堅分館となる。
- ・昭和 41 年 11 月 上久堅公民館の一室を図書館とする。
- ・昭和 56 年 4 月 1 日 公民館の新築に伴い同建物内に分館を併設し開館する。
- ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 元年 1 月 分館の部屋を改築し広める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 15 年 5 月 7 日 健康相談室へ図書室を移転。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。
- ・平成 26 年 12 月 20 日 公民館の耐震改修に伴い、改修整備をおこなう。

⑤ 千代分館

- ・明治 27 年 千代小学校職員及び青年会有志により、千代小学校内に「千代文庫」を創立。
- ・大正 2 年 1 月 30 日 「千代文庫」を千代青年会に管理委託。
- ・大正 13 年 4 月 1 日 皇太子御成婚記念として「千代文庫」が村立図書館となる（独立施設としての図書館ではなかった）。
- ・大正 13 年 9 月 千栄小学校に「千栄分館」を併置する。
- ・昭和 12 年 7 月 9 日 村出身、島岡亮太郎氏の寄贈により木造 2 階建 1 棟（4 間×6 間、階段便所つき）の独立図書館を建築。名称「村立千代図書館」として発足。後、館内に「二宮報徳文庫」「児童文庫」「忠勇文庫」を特設。
- ・昭和 14 年 2 月 11 日 県下優良図書館として県知事表彰を受ける。
- ・昭和 23 年 4 月 1 日 千代公民館が管理にあたる。
- ・昭和 39 年 3 月 30 日 千代村は飯田市に合併し、飯田市立図書館千代分館となる。
- ・昭和 52 年 6 月 19 日 小学校体育館建設のため取り壊し、小学校内の一部を仮分館とする。
- ・昭和 54 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 55 年 4 月 基幹集落センターの一室を図書館とし、開館する。
- ・昭和 59 年 4 月 千栄で土曜貸出を実施する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 23 年 5 月 毛呂窪公民館移転に伴い同建物内に千栄分室を併設し開館する。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。
- ・平成 26 年 7 月 20 日 公民館の移転改築に伴い、同建物内に併設し開館する。

⑥ 龍江分館

- ・昭和 23 年 龍江公民館が設置されると図書部として発足する。図書室を村役場内に置く。
- ・昭和 39 年 3 月 30 日 龍江村は飯田市に合併し、飯田市立図書館龍江分館となる。
- ・昭和 39 年 7 月 龍江支所事務室を半分仕切り、その半分以上を図書室とする。
- ・昭和 54 年 1 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 54 年 職場団体貸出文庫を始める。
- ・昭和 59 年 3 月 12 日 公民館の新築にともない同建物内に分館を併設し開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。

⑦ 竜丘分館

- ・大正 9 年 9 月 青年の手により竜丘小学校内に竜丘文庫を設立し、青年会が管理する。
- ・昭和 2 年 各部落に独立文庫ができる。竜丘処女会文庫ができる。
- ・昭和 4 年 2 月 1 日 竜丘分庫、処女会文庫を統合して竜丘図書館を設立する。
- ・昭和 12 年 1 月 26 日 村立図書館となる。
- ・昭和 19 年 12 月 20 日 県立図書館長・乙部泉三郎氏を招き、読書講習会を開く。
- ・昭和 21 年 3 月 マッカーサーの命により軍事関係の図書約 400 冊を廃棄する。
- ・昭和 23 年 公民館が設置され、公民館図書部となる。
- ・昭和 24 年 7 月 旧竜丘電気組合事務所を買収し、図書館に改造する。
- ・昭和 25 年 10 月 24 日 創立 20 周年記念を兼ね開館式を行う。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村合併により、飯田市立図書館竜丘分館となる。
- ・昭和 51 年 4 月 1 日 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し開館。
- ・昭和 57 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 13 年 5 月 5 日 公民館の新築に伴い同建物内に併設し開館する。
(公民館の中心施設として設置)
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。

⑧ 川路分館

- ・大正 14 年 小学校内に図書室を設置。
- ・昭和 17 年 3 月 村立川路図書室となる。
- ・昭和 36 年 3 月 31 日 川路村は飯田市に合併し、飯田市立図書館川路分館となる。
- ・昭和 36 年 6 月 27 日 大水害にて蔵書が全部水に浸り、廃棄する。
- ・昭和 41 年 4 月 1 日 飯田市役所川路支所の一室を図書館とする。
- ・昭和 57 年 3 月 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し、開館する。
- ・昭和 57 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。

⑨ 三穂分館

- ・明治 29 年 三穂親友会創立。
- ・明治 38 年 日露戦争並びに親友会創立 10 周年記念事業として親友文庫を創設。
- ・大正 11 年 親友会文庫を三穂小学校に移管。
- ・大正 15 年 当時すでに誕生していた三穂青年会部落文庫を統合して村立図書館とする。同時に青年会が運営する。
- ・昭和 22 年 5 月 村立図書館を公民館に移管し、公民館図書部として発足する。
- ・昭和 26 年 部落巡回文庫開設。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館三穂分館となる。
- ・昭和 56 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 59 年 1 月 23 日 公民館の新築に伴い、同建物内に分館を開設し開館する。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。

⑩ 山本分館

- ・大正 11 年 各部落の青年会図書をまとめ、役場の 2 階に図書室が設けられる。運営は青年会があたる。
- ・昭和 2 年 山本小学校校庭の一隅の建物に「山本青年会図書室」を設立する。工費 740 円。

- ・昭和 26 年 山本公民館図書部へ移管。この時、青年学校図書もここへ移して一本化する。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館山本分館となる。
- ・昭和 35 年 7 月 20 日 山本支所の裏手に倉庫を改造し更に増築。ここに図書館を移す。
- ・昭和 49 年 5 月 11 日 公民館を新築し、その一室を図書館分館とする。
- ・昭和 57 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・平成 6 年 4 月 9 日 公民館の新築に伴い、別棟に図書館を併設しオープンする。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。

⑪ 伊賀良分館

- ・昭和 15 年 1 月 15 日 伊賀良青年団新年総会において、図書館の建設を決議。
- ・昭和 15 年 2 月 北方・赤間栄吉氏の建築寄附により公会堂を改造して利用することとなる。敷地として村役場付近大平田所有を買収。
- ・昭和 15 年 2 月 27 日 県立図書館長の乙部泉三郎氏来村し設計指導する。設計者・木下作治氏。
- ・昭和 25 年 1 月 青年団は図書館が狭くなったので新築を計画を立て、資金の積み立てを計画。以後毎年 5,000 円ないし 10,000 円の積み立て。
- ・昭和 27 年 伊賀良公民館図書部となる。ただし、運営は青年団があたる。
- ・昭和 29 年 再び伊賀良青年団図書部となる。
- ・昭和 31 年 9 月 30 日 1 市 7 か村の合併により、飯田市立図書館伊賀良分館となる。
- ・昭和 35 年 新築することに決定、予算 85 万円。
- ・昭和 36 年 3 月 31 日 新築する。
- ・昭和 54 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 63 年 4 月 9 日 公民館新築に伴い、同建物内に分館を併設し開館する。
- ・昭和 63 年 4 月 毎週土曜日に加えて毎週水曜日の貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 18 年 4 月 22 日 伊賀良学習交流センター竣工に伴い、同館内に分館を移転してオープン。
- ・平成 19 年 6 月 開館日を拡大、火曜日と木曜日の午後も開館。
- ・平成 22 年 9 月 木曜日午前中開館
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。

⑫ 羽場分館

- ・昭和 42 年 11 月 1 日 羽場地区に羽場分室を設置。
- ・昭和 43 年 4 月 1 日 羽場分館となり、中央・第 1・第 2 公会堂の 3 か所で貸出をする。
- ・昭和 54 年 3 月 27 日 公民館の新築に伴いその一室を図書館分館とし、中央公会堂は閉鎖する。
- ・昭和 54 年 5 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 58 年 4 月 土曜貸出に大人も含める。
- ・平成 元年 4 月 毎週土曜日に加えて毎週水曜日の貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 10 年 10 月 公会堂の改修に伴い、羽場大休の第一分室を閉鎖する。
- ・平成 12 年 3 月 羽場大通りの第二分室を閉鎖する。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。

⑬ 丸山分館

- ・昭和 45 年 4 月 1 日 丸山地区に分室を設置、飯田農協・滝ノ沢集会所の 2 か所で貸出をする。
- ・昭和 46 年 4 月 1 日 丸山分館となり、飯田農協・滝ノ沢集会所の 2 か所で貸出をする。
- ・昭和 48 年 6 月 1 日 飯田農協を廃し、丸山連合自治会集会所で貸出をする。

- ・昭和 49 年 7 月 20 日 丸山公民館の一室にて貸出をする。
- ・昭和 55 年 4 月 丸山公民館（全面改築）完成、図書室にて貸出をする。
- ・昭和 56 年 4 月 土曜貸出を始める。
- ・昭和 58 年 7 月 16 日 丸山連合自治会集会所での貸出を止め、新たに丸山児童館で貸出し、土曜貸出も児童館で行う。
- ・平成 元年 2 月 丸山児童館での貸出を止め、丸山公民館で土曜貸出を始める。
- ・平成 2 年 滝の沢集会所（新築）滝の沢分室
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 15 年 3 月 31 日 滝の沢分室を閉鎖する。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。

⑭ 東野分館

- ・昭和 60 年 4 月 1 日 東野公民館の 2 階一室に東野分館を設置する。
- ・昭和 60 年 6 月 1 日 開館、土曜貸出を始める。
- ・平成 8 年 4 月 1 日 分館委員制度を廃止し分館奉仕係制をとる。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。

⑮ 上村分館

- ・平成 17 年 10 月 1 日 飯田市に合併。飯田市立中央図書館上村分館となる。
- ・平成 22 年 9 月 土曜日開館を第 2・第 4 の 10 時～12 時と改める。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。

⑯ 南信濃分館

- ・平成 17 年 10 月 1 日 飯田市に合併。飯田市立中央図書館南信濃分館となる。
- ・平成 18 年 10 月 1 日 定期開館開始。
- ・平成 24 年 10 月 蔵書データをインターネットで公開する。

(4) 飯田図書館 歴代館長

	氏名	兼務／専任	在任期間
初代	掛川良平	兼務	大正4.11～昭和6.3
第二代	両隈喜重	兼務	昭和6.4～昭和13.3
第三代	本堂順一	兼務	昭和13.4～昭和22.3
第四代	伊藤兵三	専任	昭和22.7～昭和24.3
第五代	小林保一(郊人)	専任	昭和25.3～昭和26.9
第六代	本堂順一	兼務	昭和26.10～昭和27.3
第七代	池元威男	専任	昭和27.4～昭和31.3
第八代	松澤太郎	兼務	昭和31.4～昭和39.3
第九代	高堂正男	兼務	昭和39.4～昭和40.3
第十代	池田寿一	専任	昭和40.4～昭和51.3
第十一代	林正敏	専任	昭和51.4～昭和55.3
第十二代	今村兼義	専任	昭和55.4～平成6.3
第十三代	代田一行	専任	平成6.4～平成10.3
第十四代	福澤善紀	専任	平成10.4～平成12.3
第十五代	岡田昌伸	専任	平成12.4～平成17.3
第十六代	稲吉憲一	専任	平成17.4～平成18.3
第十七代	仲平和夫	専任	平成18.4～平成22.3
第十八代	牧内和人	専任	平成22.4～平成25.3
第十九代	加藤みゆき	専任	平成25.4～平成27.3
第二十代	遠山尚久	専任	平成27.4～平成30.3
第二十一代	櫻井毅	兼務	平成30.4～平成31.3
第二十二代	瀧本明子	専任	平成31.4～

3 図書館協議会

(1) 設置根拠

図書館法第 15 条、飯田市立図書館条例第 11 条の規定により図書館協議会を置く。

(2) 任 期：2年

(3) 任 務：図書館の運営に関し、図書館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行なうサービス業務について館長に意見を述べる。

(4) 令和6年度の主な協議事項

第1回 6月 18日 第4次飯田市立図書館サービス計画の振り返り

第2回 11月 14日 第5次飯田市立図書館サービス計画(素案)について

第3回 2月 14日 第5次飯田市立図書館サービス計画(案)について
令和6年度事業報告および令和7年度の取組について

(5) 図書館協議会委員 10名(令和6年度)

今村 智子	福沢 邦子	玉置 すみ子	雄長 仁司	矢澤 道彦
遠山 あづみ	和田 智紗	林 宗男	下川 泰孝	千種 周嗣

4 利用案内 (令和7年4月1日現在)

(1) 中央図書館・地域館

- ① 開館時間 中央図書館:午前9時30分～午後6時
※木曜日(祝日を除く)のみ午後8時まで開館
地域館:午前10時～午後6時
- ② 休館日 毎週月曜日・毎月第4金曜日・年末年始(12/28～1/4)
※祝日は鼎・上郷図書館のみ休館(中央図書館は月曜以外の祝日は開館)
- ③ 館内閲覧 開館時間内は誰でも自由に閲覧できる
- ④ 館外貸出 飯田・下伊那地区に在住または通学、通勤している方
※中央・地域館 1人10冊 分館 1人4冊 貸出期間 2週間

(2) 飯田駅前図書館

- ① 開館時間 午前8時30分～午後10時
- ② 職員在駐時間 月・水・金曜日:午後3時～8時
土・日曜日:午前10時～午後6時
※月・水・金曜日の祝日は不在
土・日曜日の祝日は在駐
- ③ 休館日 年末年始(12/29～1/3)

(3) 分館

【羽場・丸山・東野・座光寺・

下久堅・上久堅・龍江分館】

水曜日:午後1時～5時
土曜日:午前10時～午後5時

【三穂分館】

水曜日:午前9時30分～11時30分
午後3時～5時
土曜日:午前10時～午後5時

【松尾・竜丘分館】

水曜日:午後1時～5時
土曜日:午前10時～午後5時
日曜日:午後1時～5時

【山本分館】

水曜日:午後1時～5時
※第1・3水曜日のみ午前10～12時
午後1時～5時
土曜日:午前9時～午後5時
日曜日:午後1時～5時

【千代分館】

水曜日:午後2時30分～5時
※第2・4水曜日のみ
午前10時30分～12時も開館
土曜日:午前10時～午後5時

【伊賀良分館】

火・水・日曜日:午後1時～5時
木・土曜日:午前10時～午後5時

【千栄分室】

水曜日:午後3時～5時

【上村・南信濃分館】

月～金曜日:午後3時～5時
第2・4土曜日:午前10時～12時

【川路分館】

水曜日:午後2時～5時
土曜日:午前10時～午後5時

5 予 算

(1) 当初予算

(単位:千円)

内 訳	令和7年度当初	令和6年度当初	比 較
飯田市予算総額	53,670,000	53,670,000	0
10款 教育費	6,359,637	6,118,856	240,781
5項 社会教育費	1,699,119	1,907,685	△ 208,566
5目 図書館費	282,793	316,126	△ 33,333

(2) 令和6年度決算

(款)10 教育費 (項)05 社会教育費 (目)05 図書館費

※正規職員人件

細々目	細 節	令和6年度決算	令和5年度決算	前年度対比
図 書 購入費	消耗図書費	32,081,072 (R6)中央:17,402,253 上郷:6,388,288 分館:6,377,982	30,691,367 鼎:1,342,955 駅前:569,594	1,389,705
	備品図書費	198,000	548,071	△ 350,071
会計年度 任用職員 人件費 (フルタイム・パート)	報酬(パート)	26,798,302	24,389,728	2,408,574
	給料(フルタイム)	22,155,630	22,658,046	△ 502,416
	手当等	5,023,757	4,935,125	88,632
	共済費	5,671,257	5,705,449	△ 34,192
	旅費(交通費)	298,320	348,610	△ 50,290
図書館管 理・運営 費	旅費(交通費)	156,600	202,680	△ 46,080
	需用費	12,557,905	10,911,495	1,646,410
	役務費	2,701,697	2,821,933	△ 120,236
	委託料	12,945,085	13,302,090	△ 357,005
	使用料及び賃借料	4,746,425	3,467,290	1,279,135
	工事請負費	82,836,820	43,392,910	39,443,910
	備品購入費	266,200	2,190,670	△ 1,924,470
	負担金補助及び交付金	888,250	0	888,250
	公課費	52,200	0	52,200
コンピ ュータ システ ム運 営事 業費	委託料	4,092,000	3,615,920	476,080
	使用料及び賃借料	8,078,400	4,556,200	3,522,200
	備品購入費	0	11,660,000	△ 11,660,000
はじめ まして 絵本 事業 費	需用費	1,640,760	1,656,149	△ 15,389
図 書 館 事 業 費	報酬	83,750	60,300	23,450
	報償費	404,000	434,682	△ 30,682
	旅費	111,380	19,102	92,278
	需用費	394,678	378,906	15,772
	役務費	18,900	21,300	△ 2,400
	委託料	1,697,025	1,581,180	115,845
	負担金補助及び交付金	416,045	417,865	△ 1,820
ビジ ネス 支 援 事 業 費	報償費	40,000	40,000	0
	需用費	432,917	282,250	150,667
	使用料及び賃借料	9,213	7,084	2,129
	備品購入費	0	159,500	△ 159,500
計		226,796,588	190,455,902	36,340,686

6 図書館資料など

(1) 飯田市立図書館で導入している商用データベース

データベース名称	内容・データ搭載期間
信濃毎日新聞データベース	明治6年7月5日～
Gサーチ	企業情報、新聞・ビジネス雑誌記事検索、人物情報、マーケティング情報等
官報情報検索データベース	昭和24年5月3日から当日発行分までの官報
大漢和辞典デジタル版	大漢和辞典(大修館書店)のデジタル版
ジャパンナレッジ Lib	様々な分野の事典類が一括検索できる辞書・事典サイト

(2) 図書館貴重資料

① マイクロフィルム

資料名	巻数	資料名	巻数
南信新聞 M35.1.1～	112巻	第一線 他	1巻
信州合同新聞	10巻	平沢文書	27巻
南信州 ～H23.12	216巻	飯田市広報 他	1巻
伊那公報	71巻	下伊那青年 他	2巻
信濃大衆新聞	18巻	信州青年 他	1巻
信濃時事新聞	20巻	飯田通信	1巻
信州日報 ～H23.12	171巻	竜丘時報	1巻
南信日報	23巻	青年史資料 18地区	71巻
南信タイムズ	2巻	青年運動資料(金箱)	8巻
飯田日日新聞 他	1巻	伊藤大八資料	11巻
週刊下伊那	2巻	上郷青年会資料	40巻
飯田ニュース	3巻	上郷時報	4巻
飯田毎日	4巻	その他新聞	5巻
飯田の新聞	8巻	飯田文書	13巻
信州音楽新聞 他	1巻	郷土雑誌	5巻
南信時事	11巻	下伊那連合青年団資料	23巻
信陽新聞	3巻	「伊那」 S27.8～S50.12	13巻
新信州日報	3巻	小林郊人俳句関係資料	6巻
南信毎日新聞	1巻		
森本資料	24巻		
飯田町小史 他	10巻	令和6年度末累計	947巻

② デジタル資料

※は「新聞閲覧システム」で発行日による検索が可能な新聞 南信州新聞、信州日報はキーワード検索も可

資料名		(欠号あり)
郷土新聞「南信州新聞」	※	昭29～令4.12 (H21～R5年度作成)
〃 「信州日報」(「南信日報」含)	※	昭23.6～平25.11 (H22～H28年度作成)
〃 「新信州日報」	※	昭20.11～昭22.9 (H22～H24年度作成)
〃 「南信新聞」	※	明35～昭14.7 (H23・24年度作成)
〃 「第一線」	※	大12・13 (H24年度作成)
〃 「飯田ニュース」	※	昭6.8 (H24年度作成)
〃 「南信時事」	※	昭22～昭29.9 (H24年度作成)

〃	「南信タイムズ」	※	昭 29.7～昭 30.11 (H24 年度作成)
〃	「飯田の新聞」	※	昭 23.6～昭 29.10 (H24 年度作成)
〃	「下伊那青年」他		(H24 年度作成)
〃	「深山自由新聞」	※	明 15.3～明 38.3 (H25 年度作成)
〃	「伊那公報」	※	明 24.2～明 29.3 (H24・25 年度作成)
〃	「信濃時事新聞」	※	大 4.8～昭 14.7 (H25 年度作成)
〃	「信濃大衆新聞」	※	昭 6.7～昭和 14.7 (H25 年度作成)
〃	「飯田毎日新聞」	※	昭 10.11～昭 14.5 (H25 年度作成)
〃	「信州合同新聞」	※	昭 14.8～昭 17.4 (H25 年度作成)
〃	「上郷時報」「竜丘時報」等		
郷土雑誌	「伊那」(戦前分)		昭 27.8～昭 50.12 (H22・25 年度作成)
〃	「あけぼの」等		153 誌
〃	「下伊那教育」「組合製糸研究」等		16 誌 (H22・23 年度作成)
	「学園飯田」		8 冊 (H24 年度作成)
郷土の書籍	「伊那産業史」等		83 冊 (H25 年度作成)
森本資料	(「政治と青年」含む)		172 件 (H25 年度作成)
	小林郊人俳句関係資料		64 件 (H25 年度作成)
	市岡家文書(書籍除く)		967 件 (H25 年度作成)
	堀家蔵書(一部)		57 件 (H25 年度作成)
	飯田文書		245 件 (R6 年度作成)

③特殊コレクション

① 堀家所蔵古書 1,330 点(7,882 冊)

飯田図書館の基礎となった飯田文庫が所蔵していた飯田藩主堀氏所蔵の和漢書。儒教、国史、中国史等がある。その後飯田図書館で収集した貴重資料、太宰春台の著書等も含まれている。和書については国書総目録(岩波書店刊)に掲載されている。漢籍は「全国漢籍データベース」で検索可能。

② 市岡家所蔵古書 古書 178 点 文書 1,004 点 軸物 6 点 標本 6 点

昭和 25 年、三重県津市 市岡勝太郎氏より飯田関係の文書を委託され保管する。江戸時代の伊那谷三代官の一人であった市岡氏は、製糸、元結業の創始者であり、千村役所に勤めた。久々里旅日記や「雲彩寺所蔵古物之図」(写真のみ)等、博物関係の原資料がある。

③ 村沢文庫 1,043 点

飯田市中央通り村沢武夫氏が、昭和 50 年代から亡くなるまで寄贈し続けた郷土資料類である。「伊那歌道史」の原資料となった歌人の短冊や、飯田藩の資料は貴重である。

④ 平沢文書 8,300 点 (H15.7 飯田市美術博物館へ移管 H16.3 県宝に指定。その後、歴史研究所へ移管、図書館はマイクロフィルム所蔵)

飯田市下久堅北原の庄屋平沢家に所蔵されていた近世文書である。昭和 43 年 10 月平沢清人氏から寄贈された。太閤朱印検地帳等地方文書として全国的にも、系統づけられている文書として貴重である。

⑤ 飯田文書 245 点

飯田町、上飯田村(上飯田村の地図)の近世文書等。元和～慶応までの文書で「宿継要書留」等が含まれている。

⑥ 森本資料

飯田市松尾新井の森本信也氏から昭和 51 年に寄贈された資料。大正、昭和にかけて国民精神作興会の下伊那支部の事務局をしていた森本州平氏が持っていた全国及び伊那谷の政治活動資料で、伊那谷の近代史をひもとく貴重な資料である。

- ⑦ 日夏文庫 9,940 冊
飯田市名誉市民 日夏耿之介氏の所蔵されていた図書。日夏氏没後、昭和 56 年に図書館に移管された。洋書、和漢籍・雑誌・詩を中心に文学のものが多く。
- ⑧ 伊藤大八関係資料
飯田市伊賀良上殿岡出身の伊藤大八に送られた明治時代の政治家等の手紙類。伊藤大八は、第 1 回衆議院選挙に自由党に属して当選。党の幹部として活躍した。中江兆民、原敬等の直筆の手紙がある。
- ⑨ 青年運動史関係資料
昭和 34 年「下伊那青年運動史」が発行され、その原資料となった各青年団の会報等が発行と同時に寄贈された。
- ⑩ 自由大学関係資料
大正 13 年 1 月 8 日、信南自由大学（のちに伊那自由大学と改称）が開校され昭和 4 年まで続いた。当時の自由大学関係資料を集めたもので、自由大学受講生のノート、テキスト、新聞記事、講師の手紙（複写）などである。
- ⑪ 鉄斎資料
飯田鉄斎愛好会から平成 2 年に寄贈された資料。図書、書、画、拓本がある。
- ⑫ 宮澤文庫 1,283 冊
飯田へ大学を設立したいという希望を抱いていた、生田村出身の宮沢芳重さんが送り続けてきた図書、雑誌、哲学・数学・天文の図書等。
- ⑬ 正木文庫
飯田出身、名古屋在住の郷土史家正木敬二氏が執筆するにあたり収集しまとめられた資料。スクラップ帳、生原稿、図書等約 240 点。追悼の会が飯田で行われた際、親族より図書館へ寄贈された。
- ⑭ 河竹文庫 71 冊
飯田市山本出身で、河竹黙阿弥の長女糸女の養嗣子となった河竹繁俊（飯田市名誉市民）氏と、その次男で演劇研究者河竹登志夫氏の、演劇史・歌舞伎史の著書等。昭和 43 年に飯田市に寄贈された。
- ⑮ 竹村浪の人文庫 1,222 冊
講師竹村浪の人が使っていた図書類と講談の台本（生原稿）641 冊。一般書 581 冊。
- ⑯ 小林郊人文庫
郷土俳壇史を著した俳人でもあり、昭和 25 年第 5 代図書館長となり伊那谷の郷土資料の収集、保存に尽力し郷土史継承に努めた。代表作『伊那の俳人』『伊那農民騒動史』はじめ四十数冊出版した。氏の蔵書及び俳句資料や丹念な新聞切り抜き資料（昭和 3～41 年）がある。
- ⑰ 木下農業関係資料
飯田市高羽町木下誠氏から昭和 57 年に寄贈された農業関係資料。農業に関する県内で発行された農業雑誌、特に園芸に関するものが多く。
- ⑱ 横田文子資料
昭和 11 年第 3 回芥川賞候補ともなった、知久町出身の女流文学者横田文子氏が創刊した「女人文芸」等の雑誌。平成 2 年遺族より寄贈された。その後岡島照子さんから関係者や関係雑誌の寄贈を受け、合わせて横田文子資料として保管している。
- ⑲ 古島文庫 757 冊
主税町出身の元東京大学名誉教授で、日本を代表する農業史学者であり「古島史学」を築いた古島敏雄氏の著書等。平成 7 年没後、東大にあった蔵書の一部が飯田図書館に寄贈された。
- ⑳ 日下部文庫【上郷図書館所蔵】2,207 冊
郷土史家日下部新一氏が所蔵していた図書と資料で、遺族から寄贈された。資料は主として著作活動のために収集したものと思われ、スクラップ帳・生原稿を含む。生前寄贈された郷土雑誌も多数。
- ㉑ 松澤太郎文庫

平成 20 年 4 月に寄贈された元市長松澤太郎氏の蔵書約 2,200 冊（雑誌含む）。河上肇全集、會津八一の全集と貴重な画集、夏目漱石及び森鷗外の全集など幅広い資料。

② 高原日記コレクション【伊賀良学習交流センター所蔵】

平成 20 年に寄贈された飯田市山本在住ジャーナリスト故高原富保氏の蔵書 704 冊。すべて作家等の日記のみを集めたコレクション。

③ 松尾亨庵史料

昭和 63（1988）年に龍江の松尾家より飯田市立図書館に寄託された、松尾亨庵関係史料。内容は、医学・漢学漢詩関係刊本、医学・漢学関係手稿、写本、雑書等。

④ 清内路煙草資料

清内路煙草を製造し販売した原澤喜之助（飯田町）関係の資料や書簡等 657 点を清内路の郷土史家桜井伴氏が収集、昭和 60 年当館に寄贈された。

⑤ 永井辰雄氏収集資料

飯田市馬場町出身のグラフィックデザイナー永井辰雄氏が収集した郷土史関連資料及び執筆論文。平成 27 年ご遺族より寄贈された。

⑥ 武部善人氏寄贈資料

飯田市下久堅出身の元大阪府立大学名誉教授武部善人氏から下久堅公民館へ寄贈された産業経済等の専門書や歌集等の著書。平成 26 年下久堅公民館移転改築の際、中央図書館へ移管された。

⑦ 小林正之文庫【上郷図書館所蔵】

竜丘村（飯田市長野原）出身の早稲田大学名誉教授（西洋史学）小林正之氏の蔵書が没後に寄贈されたもの。歴史・社会科学分野を中心とした図書約 1,300 冊と雑誌約 1,200 冊。

⑧ 黒田文庫【上郷図書館所蔵】

大正時代から昭和 30 年代にかけて下黒田青年会が管理運営をしていた地域文庫で、下黒田北集会所に保管されていた主に戦前の出版物 686 冊が、上郷図書館へ寄贈された。

・その他

筒井文庫、木地師資料など

7 図書館関係団体

団体名 ①設立年 ②会員数	概 略
飯伊婦人文庫 ① 昭和 32 年	<あゆみ> <ul style="list-style-type: none"> ・ S32 県立長野図書館の PTA 母親文庫飯田図書館配本所が置かれ、「飯田婦人文庫」・「飯伊母親文庫」が発足 ・ S46 組織の統一を図り「飯伊婦人文庫」に名称変更 ・ H9 『みんなで読もう 飯伊婦人文庫 40 年の歴史』発行 ・ H14 『つながり ―聞き書き・70 人の女性に聞く読書と人生―』発行 ・ このころより「中学生との読書会」「高校生との読書会」「夜の読書会」等を開催 ・ H19 『みんなとだから読めた ～聞き書きによる飯田下伊那地方の読書会の歴史～』発行 ・ H19～飯田下伊那読書会交流会の開催 ・ R4～「文庫の会」として活動 <活動> <ul style="list-style-type: none"> ・ 読書会
朗読奉仕の会 「声の輪」 ①昭和 57 年 ②44 人	<あゆみ> <ul style="list-style-type: none"> ・ S56 朗読奉仕ボランティアを募集し、1 年間の研修後、S57 「声の輪」が発足、朗読テープの製作を始める。 ・ H23 から DAISY 図書の作成 <活動> <ul style="list-style-type: none"> ・ 読書が困難な人のために「声の本」の製作 年間約 90 タイトル ・ 「声の輪だより」作成と貸出 ・ 利用者との交流会 ・ 定例学習会 毎月第 4 水曜日
文章講座同窓会 ①昭和 58 年 ②46 人	<あゆみ> <ul style="list-style-type: none"> ・ S57 より図書館にて文章講座を開講。各期の講座終了後に受講生が自主的なグループを結成し、学習を続けている。同窓会はこのグループをまとめたもの。 ※文章講座のあゆみ <ul style="list-style-type: none"> 第 1 期～15 期 小原 謙一先生（昭和 57 年～平成 8 年） 第 16 期～30 期 清水 貫司先生（平成 9 年～平成 23 年） 第 31 期～ 鎌倉 貞男先生（平成 25 年～） <活動> <ul style="list-style-type: none"> ・ 『くらしの中から』毎年発行 ・ オープン講座、講演会の開催

<p>子どもの本 研究会</p> <p>①昭和 47 年</p> <p>②15 人</p>	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・S47「飯伊子どもの本研究会」発足 ・「子どもの本の学校」を図書館・子どもの本研究会・地域文庫連絡会共催で開設。 ・「飯田子どもまつり」を飯田子ども劇場や市の社会教育課と共に立ち上げる。 ・H11 会員有志による読みきかせボランティア活動開始。 ・H22 ボランティア活動グループが独立し別グループとなる。 <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・例会 毎月第 2 金曜日 ・文集『えんどうまめ』を不定期で発行 ・子どもの本についての講演会の開催
<p>読みきかせボラ ンティアの会</p> <p>①平成 15 年</p> <p>②9 グループ 71 人</p>	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・H15 市内の学校や保育園で読みきかせボランティアをしているグループの連絡会として発足 <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ相互の情報交換 ・研修会
<p>鼎声のボラン ティアグループ</p> <p>② 昭和 56 年</p> <p>②7 人</p>	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・S56 グループ発足 ・S59 鼎町と飯田市との合併により、鼎図書館に活動の拠点を移す <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・読むことが困難な人のために、新聞コラム、「飯田市議会だより」、「広報かなえ・公民館報かなえ」、社協情報「おマメで」を録音。 ・利用者との交流会 ・技術向上のための研修会
<p>おむすびの会 (手づくり絵本の会)</p> <p>①昭和 56 年</p> <p>②10 人</p>	<p><あゆみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・S56「飯田手づくり絵本の会」発足 ・H3「おむすびの会」に名称変更 ・長野県内連絡会、三県連絡会の発足 <p><活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手づくり絵本巡回展 15 会場 200 冊以上を展示 ・各地区の乳幼児・母親・高齢者学級、小・中・高校などでも手づくり絵本の作成や普及に努める



令和7年度 図書館概要

2025年6月 発行

編集・発行／飯田市立中央図書館

〒395-0034 長野県飯田市追手町 2-677-3

TEL : 0265-22-0706 FAX : 0265-22-0235

